

賣買船鑑札書替願

鑑札番號

西洋形蒸氣船何噸積何丸

日本形大船何石積何丸

日本形小船船梁ヨリ何間小廻船又ハ浮漁船

右今般賣買讓與致候間鑑札書換御下渡相成度登記濟ノ上此段相願候也

年月日

知事宛

買受后定繫場  
郡市町村何港又ハ字何々  
全 全  
賣渡人 何  
郡市町村大字番地  
買受人 何  
某 某

鑑札番號

西洋形蒸氣船何噸積何丸

(日本形ハ大小船ノ區別積石數又ハ間數)  
小廻船浮漁船遊船ノ種別ヲ記載スヘシ

定繫場  
郡市町村何港又ハ字何々

解流(燒)失 船屆

知事宛

右明治何年何月何日解船燒失(又ハ流失仕候ニ付何方警察署へ御届)仕候間(解船ニハ鑑札相添)此段及御届候也

年月日

知事宛

郡市町村大字番地  
何  
某

一何船 免稅船檢印願(用途ヲ記載スヘシ)

何間

右明治何年何月何日新製造船候ニ付御檢印相受度此段相願候也

年月日

知事宛

郡市町村大字番地  
何  
某

一何船 免稅船破(燒)流失解屆  
(用途ヲ記載スヘシ)

何間

右明治何年何月何日解船燒失(又ハ流失候ニ付何方警察署へ御届)仕候間(解船檢印切取相副)此段及御届候也

郡市町村大字番地

年月日

知事宛

何車檢印願

(免稅車ハ用途ヲ記載スヘシ)

何輛

一何車 (車類ノ異ナルモノ列記スヘシ以下全シ)

右ハ明治何年何月何日何府縣郡市町村番地何某ヨリ新規買入候ニ付御檢印相受度此段相願候也

郡市町村大字番地

年月日

知事宛

何車買買願

何輛

一何車 右明治何年何月何日買買仕候間(他管ヨリ買受讓受タル片ハ檢印相受度)此段及御届候也

郡市町村大字番地

年月日

買渡人 何 某

買受人

何

某

知事宛

何車解車(又ハ燒失)届

(免稅車ハ用途ヲ記載スヘシ)

何輛

一何車 右明治何年何月何日解車(燒失)盜難ニ罹リ候ニ付何方警察署へ御届(仕候間)解車ニハ檢印切取相副)此段及御届候也

郡市町村大字番地

年月日

知事宛

何

某

○大藏省令第二十九號

明治二十三年十一月一日

府縣直稅分署間稅分署ノ位置及管轄區域左表ノ通之ヲ定ム

府縣直稅分署間稅分署位置管轄區域表

府縣名		直稅分署位置	管轄郡市區島名
東	幸橋	京橋區、芝區、麻布區、伊豆七島、小笠原島	管轄郡市區島名
四ッ谷	坂區	麴町區、牛込區、四ッ谷區、赤坂區	管轄郡市區島名
京	萬世橋	小石川區、本郷區、神田區	管轄郡市區島名
	新大橋	日本橋區、深川區	管轄郡市區島名



		埤					瀧							
忍	熊谷	本庄	大宮	松山	川越	浦和	相模	村上	糸魚川	高田	安塚	柏崎		
北埤玉郡	大里郡、幡羅郡、榛澤郡、男衾郡	兒玉郡、賀美郡、那珂郡	秩父郡	比企郡、横見郡	入間郡、高麗郡	北足立郡、新座郡	雜太郡、加茂郡、羽茂郡	岩船郡	西頸城郡	中頸城郡	東頸城郡	刈羽郡		
		葉					千					玉		
氷	北條	木更津	大多喜	茂原	東山	銚子	佐倉	佐倉	松戸	千葉	杉戸	玉岩		
氷戸市、東茨城郡	安房郡、平郡、朝夷郡、長狹郡	望陀郡、周准郡、天羽郡	喜夷隅郡	原長柄郡、上埴生郡	金山邊郡、武射郡	子海上郡、匝瑳郡	原香取郡	倉印幡郡、南相馬郡、下埴生郡	東葛飾郡	葉千葉郡、市原郡	北葛飾郡、中葛飾郡	槻南埤玉郡		

長					庫									
福	平	島	諫	大	長	市	洲	篠	柏	村	和	豐		
江	北	原	早	村	崎	村	本	山	原	岡	田	岡		
南松浦郡	北松浦郡	南高來郡	北高來郡	東彼杵郡	長崎市、西彼杵郡	三原郡	津名郡	多紀郡	水上郡	七美郡、二方郡	養父郡、朝來郡	城崎郡、美合郡、出石郡、氣多郡		
					新					崎				
十	六	小	長	與	津	三	卷	新	新	新	對	武		
日町	日町	千谷	岡	板	川	條	西	津	發	發	馬	生		
中魚沼郡	南魚沼郡	北魚沼郡	古志郡	三島郡	東蒲原郡	南蒲原郡	蒲原郡	中蒲原郡	田北蒲原郡	新潟市	島廳上縣郡、下縣郡	水壹岐郡、石田郡		

三		良			奈		木					
四日市	大泉原	桑名	五條	御所	三輪	奈良	大田原	矢板	眞岡	宇都宮	鹿沼	朽木
三重郡、朝明郡	員辨郡	桑名郡	宇智郡、吉野郡	高市郡、葛上郡、葛下郡、忍海郡	式上郡、式下郡、宇陀郡、十市郡、平群郡	添上郡、添下郡、山邊郡、廣瀬郡	那須郡	盩谷郡	芳賀郡	河内郡	上都賀郡	下都賀郡
重												
名古屋	木本	尾鷲	鳥羽	名張	上野	宇治山田	相可	松坂	久居	津市	白子	龜山
名古屋、古尾市	南牟婁郡	北牟婁郡	答志郡、英虞郡	張名郡、伊賀郡	野阿拜郡、山田郡	度會郡	可多氣郡	坂飯高郡、飯野郡	居一志郡	安濃郡	奄藝郡、河曲郡	山鈴鹿郡

城											茨	
取手	堺	宗道	下館	江戸崎	谷田部	土浦	麻生	鉾田	松原	太田	菅谷	笠間
北相馬郡	西葛飾郡、猿島郡	結城郡、岡田郡、豊田郡	眞壁郡	信太郡、河内郡	筑波郡	新治郡	生行方郡	鹿島郡	多賀郡	久慈郡	那珂郡	西茨城郡
馬												
朽佐	足利	伊勢	館林	桐生	太田	沼田	中ノ條	安中	富岡	藤岡	高崎	前橋
野安蘇郡	利利郡、梁田郡	勢崎佐位郡、那波郡	林邑樂郡	生山田郡	新田郡	利根郡、北勢多郡	條吾妻郡	碓氷郡	岡北甘樂郡	岡綠野郡、多胡郡、南甘樂郡	西群馬郡、片岡郡	東群馬郡、南勢多郡

	梨			山			岡				
大津	猿橋	谷村	龍崎	龍王	石和	日下部	甲府	氣賀	濱松	見付	森
滋賀郡	北都留郡	南都留郡	北巨摩郡	中巨摩郡	東八代郡	東山梨郡	甲府市、西山梨郡	賀引佐郡、鹿玉郡	敷知郡、長上郡、濱名郡	磐田郡、豊田郡、山名郡	周智郡
	岐			賀			滋				
大垣	高田	高須	笠松	岐卓	今津	木ノ本	長濱	彦根	愛知	八幡	氷川
安八郡、不破郡	多摩郡、上石津郡	海西郡、下石津郡	松羽栗郡、中島郡	卓、山縣郡、厚見郡、各務郡、方縣	津高島郡	本伊香郡、西淺井郡	阪田郡、東淺井郡	根犬上郡	川神崎郡、愛知郡	幡生郡	津粟太郡、野洲郡

											愛		
田口	足助	舉母	岡崎	西尾	知立	半田	津島	稻澤	小折	西枇杷島	勝川	熱田	
北設樂郡	東加茂郡	西加茂郡	額田郡	幡豆郡	立碧海郡	知多郡	海東郡、海西郡	中島郡	丹羽郡、葉栗郡	西春日井郡	東春日井郡	愛知郡	
							靜			知			
掛川	靜波	藤枝	靜岡	江尻	吉原	沼津	三島	下田	富岡	豐橋	御油	新城	
佐野郡、城東郡	榛原郡	志太郡、益津郡	岡靜岡市、有渡郡、安倍郡	庵原郡	原富士郡	津駿東郡	島君澤郡、由方郡	田加茂郡、那珂郡	岡八名郡	橋瀨美郡	油寶飯郡	城南設樂郡	



福三國 阪井郡	田										長井西置賜郡	
	福井 福井市、足羽郡、吉田郡	花輪 鹿角郡	湯澤 雄勝郡	横手 平鹿郡	大曲 仙北郡	本庄 由利郡	鷹巣 北秋田郡	能代 山本郡	土崎 南秋田郡	秋田 秋田市、河邊郡		米澤 米澤市、南置賜郡
川			石				井					
輪島 輪島至郡	七尾 尾鹿島郡	羽咋 咋羽咋郡	金澤 金澤市、河北郡	松任 石川郡	小松 松能美郡	大聖寺 江沼郡	高濱 大飯郡	雲濱 遠敷郡	敦賀 敦賀郡、三方郡	朝日 日丹生郡	武生 生南條郡、今立郡	大野 大野郡

青				手				巖				
黒石 南津輕郡	弘前 弘前市、中津輕郡	鯉ヶ澤 西津輕郡	青森 東津輕郡	福岡 岡二戸郡	久慈 南九戸郡、北九戸郡	宮古 東閉伊郡、中閉伊郡、北閉伊郡	遠野 西閉伊郡、南閉伊郡	盛氣 氣仙郡	一關 西磐井郡、東磐井郡	水澤 勝澤郡、江刺郡	花巻 稗貫郡、東和賀郡、西和賀郡	盛岡 盛岡市、南巖手郡、北巖手郡、紫波郡
形				山				森				
高野 畑東置賜郡	酒田 飽海郡	鶴岡 西田川郡	藤島 東田川郡	新庄 最上郡	磐梯 北村山郡	塞河 江西村山郡	天童 東村山郡	山形 山形市、南村山郡	八戸 三戸郡	田名部 下北郡	七戸 上北郡	五所川原 北津輕郡





媛				愛				川				
卯ノ町	八幡濱	大洲	郡中	久万町	川之江	西條	今治	松山	長尾	土庄	觀音寺	丸龜
東宇和郡	西宇和郡	喜多郡	下浮穴郡、伊豫郡	上浮穴郡	宇摩郡	新居郡、周布郡、桑村郡	越智郡、野間郡	松山市、風早郡、和氣郡、温泉郡、久米郡	大内郡、寒川郡、三木郡	小豆郡	三野郡、豐田郡	那賀郡、多度郡
福				知				高				
飯塚	直方	蘆屋	東郷	福岡	中村	須崎	伊野	高知	後免	赤間	安藝	宇和
嘉摩郡、穂波郡	鞍手郡	遠賀郡	宗像郡	福岡市、御笠郡、那珂郡、席田郡、粕屋郡	幡多郡	高岡郡	吾川郡	高知市、土佐郡	長岡郡	香美郡	安藝郡	島南宇和郡、北宇和郡

歌			和			口									
湯淺	橋本	岩出	和歌山	長府	萩	深川	大田	舟木	山口	三田尻	徳山	室積			
有田郡	伊都郡	那賀郡	和歌山市、名草郡、海部郡	赤間關市、豊浦郡	阿武郡、見島郡	大津郡	美禰郡	厚狹郡	吉敷郡	佐波郡	都濃郡	熊毛郡			
香			島			徳				山		山			
阪出	高松	池田	脇野	川島	撫養	石井	日和	富岡	徳島	新宮	田邊	御坊			
阿野郡、鵜足郡	高松市、山田郡、香川郡	三好郡	美馬郡	阿波郡、麻植郡	板野郡	井名西郡	佐海郡	那賀郡	徳島市、名東市、勝浦郡	東牟婁郡	西牟婁郡	日高郡			

玉津	八屋	行橋	香春	小倉	福一	三池	柳川	大川	久留米	吉井	今宿	甘木
西國東郡	築城郡、上毛郡	京都郡、仲津郡	田川郡	倉敷郡	上妻郡、下妻郡	三池郡	山門郡	三潞郡	久留米市、御井郡、御原郡、山本郡	生葉郡、竹野郡	宿怡土郡、志摩郡、早良郡	木上座郡、夜須郡、下座郡
神	佐賀	四日市	中津	豆田	森田	竹田	三重大	佐伯	臼杵	大分	日出	國崎
神	佐賀市、佐賀郡	宇佐郡	下毛郡	田日郡	玖珠郡	直入郡	大野郡	南海郡	北海郡	分郡	速見郡	東國東郡

人吉	八代	御船	宮地	隈府	高瀬	熊本	鹿島	武雄	伊萬里	唐津	小城	小磯
球摩郡	八代郡、葦北郡	上益城郡、下益城郡	阿蘇郡	山鹿郡、山本郡、菊池郡、合志郡	玉名郡	熊本市、飽田郡、託摩郡、宇土郡	藤津郡	杵島郡	西松浦郡	東松浦郡	小城市	木基郡、三根郡、養父郡
隈ノ	伊集院	知覽	鹿兒島	高千穂	延岡	高鍋	高岡	小林	都城	宮崎	宮崎	町山口
城島	阿多郡、日置郡	給黎郡、揖宿郡、額桂郡、川邊郡	鹿兒島市、鹿兒島郡、谿山郡、北嶺郡	西臼杵郡	東臼杵郡	兒湯郡	岡東諸縣郡	西諸縣郡	北諸縣郡	宮崎郡、北那珂郡	肥南那珂郡	大草郡

出	水出水郡	島	鹿屋肝屬郡、南大隅郡
兒	大口北伊佐郡、菱刈郡	種子島熊毛郡、敷謨郡	
	加治木始良郡、桑原郡、西贈除郡	大島々應大島郡	
	岩川東贈除郡、南諸縣郡		

○縣令第五十三號

明治二十三年十一月五日

直稅分署及間稅分署開始ニ付國稅ニ關スル願屆ハ左ノ區分ニ依リ所轄直稅分署又ハ間稅分署ニ差出スヘシ

直稅ニ屬スル事項

- 一 開墾地並新開地ニ關スル事項
- 一 荒地免租ニ關スル事項
- 一 地目變換ニ關スル事項
- 一 地價修正ニ關スル事項
- 一 土地分裂合併ニ關スル事項
- 一 土地臺帳ニ關スル事項
- 一 地圖ニ關スル事項
- 一 土地臺帳謄本ニ關スル事項

- 一 土地ノ檢查ニ關スル事項
- 一 國稅ノ徵收ニ關スル事項

間稅ニ屬スル事項

- 一 諸營業及諸鑑札ニ關スル事項
- 一 船車ニ關スル事項
- 一 印紙類賣下賣捌交換ニ關スル事項
- 一 酒造醬油其他間接稅ノ檢查ニ關スル事項

○縣告示第四十八號

明治二十三年十一月五日

直稅分署間稅分署本月十日ヨリ開始シ收稅部出張所及租稅檢查員派出所ハ同日ヨリ廢止ス

○縣令第五十四號

明治二十三年十一月八日

本年九月縣令第四十七號中第十二條ヲ削除ス

○縣訓令第二十五號

明治二十三年十一月八日

郡市町村

從來國稅ニ關シ收稅部出張所又ハ租稅檢查員派出所へ送付セル書類中直稅ニ屬スルモノハ直稅分署間稅ニ屬スルモノハ間稅分署へ送付スヘシ

○縣告示第五十號

明治二十三年十一月十一日

亘理郡亘理町ニ印紙類賣捌所一ヶ所ヲ増置ス

○大藏省令第三十一號

明治二十三年十一月十日

間接國稅犯則者處分法施行細則左ノ通相定ム

間接國稅犯則者處分法施行細則

第一條 間接國稅犯則者ノ處分ハ其犯則發覺ノ地ノ間稅官署ニ於テ之ヲ爲スヘシ但「犯則ノ地ト犯則發覺ノ地ト其管轄官署ヲ異ニシ犯則ノ地ニ於テ處分スルヲ便宜ナリト爲ストキハ之ヲ犯則ノ地ヲ管轄スル間稅署又ハ分署ニ移スヘシ

第二條 數箇ノ間稅官署ノ管轄區域内ニ於テ同一ノ犯則ヲ爲シタルモノアルトキハ最初ニ之ヲ發覺シタル地ノ間稅官署ニ於テ之ヲ處分スヘシ

第三條 一稅則ニ付數罪俱發シタル場合ニ於テ其數罪中ノ一箇ノ罪若シ間稅署ノ處分權限ニ屬スルトキハ其他ノ罪モ間稅署ニ於テ併セテ之ヲ處分スヘシ

第四條 間稅官吏犯則事件ノ證據集取ヲ爲スニ際シ若クハ間稅署長又ハ分署長ニ於テ犯則事件ヲ調査スルニ當リ其事件ニ牽連スル他ノ普通犯罪ヲ發覺シタルトキハ其普通犯罪ハ管轄裁判所ニ告發シ其犯則事件ハ刑法第一編第七章ノ數罪俱發ノ例ヲ用ユルモノヲ除ク外處分法ノ定ムル所ニ從ヒ處分ヲ爲スヘシ

第五條 處分法第十一條第二項ノ合計價額ハ法律ニ於テ罰金ノ額ヲ一定セサルモノハ其罰金ノ最多額ヲ以テ之ヲ算シ沒收品ノ價額ハ間稅官吏ノ見積リ價額ヲ以テ之ヲ算スヘシ

第六條 間稅官吏ハ處分請求書ヲ差出シタル後ト雖モ若シ事實參考トナルヘキ事物ヲ發見シタルトキハ直チニ之ヲ間稅署長又ハ分署長ニ差出スヘシ

第七條 間稅官吏ハ犯則物件ニ付鑑定人ヲ必要ナリト思料シタルトキハ相當ノ者ヲシテ鑑定ヲ爲サシメ其鑑定書ヲ徵スヘシ

第八條 間稅官吏犯則事件ノ搜查ニ著手シタルトキハ該事件罪トナラス若クハ證據不充分ナリト思料シ處分請求ヲ爲サル場合ト雖モ其取調書類ニ意見ヲ附シ直チニ之ヲ間稅分署長ニ差出スヘシ

第九條 犯則處分ニ關シ間稅官吏ヨリ間稅署長ニ差出スヘキ書類ハ所屬分署長ヲ經由スヘシ

第十條 間稅署長又ハ分署長ハ處分法第十一條ニ據リ犯則事件ヲ調査スルニ當リ事實參考ト爲ルヘキ事物ヲ發見シタルトキハ間稅官吏ヲシテ之ヲ集取セシムヘシ

第十一條 間稅署長又ハ分署長ハ處分法第十一條ニ據リ犯則事件ヲ調査スルモ犯則ノ心證ヲ得サルトキハ處分請求書ヲ棄却シ差押物件ハ之ヲ本人ニ還付スヘシ  
前項ノ場合ニ於テハ處分請求書ヲ棄却シタル旨ノ通告書ヲ作り之ヲ本人ニ送達スヘシ

第十二條 第十一條ニ據リ處分請求書ヲ棄却シタルトキハ處分法第十六條ノ費用ハ之ヲ徵收セサルモノトス

第十三條 間稅署長又ハ分署長ハ犯則者ニ於テ處分通告ノ旨ヲ履行セサルニ依リ管轄裁判所ニ該事件ヲ告發スルトキハ同時ニ處分法第十六條ノ費用ヲ該裁判所ニ訴求スヘシ

第十四條 處分法第十一條ノ沒收ニ該ル物品ニシテ市町村吏員又ハ隣佑若クハ本人ニ預ケタルモノハ保管ノ儘納付ノ手續ヲ爲サシムヘシ

第十五條 間稅署長又ハ分署長ニ於テ沒收品ヲ領収シタルトキハ之ヲ主管官吏ニ引繼クヘシ

第十六條 處分法第十一條ノ罰金其他ノ收入金ハ會計法規ノ定ムル所ニ依リ之ヲ處理スヘシ

第十七條 處分法第十二條ニ掲ル七日ノ期限ハ通告書ヲ受取ルヘキ者ニ於テ之ヲ受取リタル翌日ヨリ起算スヘシ

第十八條 間稅署長又ハ分署長ヨリ發スル通告書ハ便宜ニ依リ犯則者所在地ノ分署ニ郵送シ該分署ヨリ使丁ヲ以テ之ヲ本人ニ送達スルコトヲ得但本人ノ領收證ハ即日之ヲ通告書ヲ發シタル間稅官署ニ發送スヘシ

第十九條 間稅署長又ハ分署長ハ犯則者若シ其管轄區域外ニ在ルトキハ處分法第十一條ノ通告ヲ爲スニ當リ其納付スヘキ金額物件ヲ犯則者所在地ノ管轄間稅分署ニ納付スヘキ旨ヲ通告スヘシ

間稅署長ニ於テ各分署管轄内ニ在ル犯則者ニ通告ヲ爲ス場合モ亦同シ

第二十條 間稅署長又ハ分署長ハ前條ノ通告ヲ爲シタルトキハ該通告書ノ際本ヲ犯則者所在地ノ間稅分署長ニ送付シ其金額物件ノ徵收方ヲ同署ニ移スヘシ

前項ノ場合ニ於テ犯則者期限内ニ通告ノ旨ヲ履行セサルトキハ之ヲ通告書ヲ發シタル間稅官署ニ報告スヘシ

第二十一條 處分法第四條ノ親族ト稱スルハ刑法第百十四條第百十五條ノ例ニ依ルヘシ

第二十二條 凡ソ犯則處分ニ關スル書類ニハ每葉ニ契印スヘシ若シ文字ヲ插入削除若クハ欄外ニ記入ヲ爲シタルトキハ之ニ認印スヘシ但シ削除シタルモノハ其字體ヲ存シ置キ其字數ヲ記載スヘシ

第二十三條 間稅分署長ハ其管轄内ニ於テ處置シタル犯則事件ノ處分表ヲ調製シ毎月五日限管轄間稅署長ニ報告スヘシ

第二十四條 處分法第一條第三項ノ間稅官吏タルノ證票同第十一條ノ送達書同第十二條ノ納證施行細則第二十三條ノ犯則事件處分表ハ第一號ヨリ第四號マテノ様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第一號様式

用紙厚紙縦二寸横一寸五分

第何號

表

證

票

間稅署  
之印

間稅官吏

裏  
割印

何府收稅屬何某

第二號樣式

送達書

一(送達スヘキ書名)

一册

一(同)

一通

右使丁ヲ以テ(何府下何郡何村何番地)

何某へ送達セシムル者也

明治何年何月何日

何間稅(分)  
署之印

何府間稅署長  
(縣)(何間稅分署長)

官氏名印

割印

送達書

受取人ノ署名  
捺印若能ハ  
サルトキハ其  
理由

送達シタル月  
日時

送達シタル場  
所

同居人若クハ  
市町村長へ書

類ヲ渡シタル  
トキハ其事由

右致送達候也

使丁氏名印





凡例

一 檢舉者ヨリ直チニ告發シタルトキハ本表受理月日通知月日ノ欄ヨリ罰料金納否ノ欄マテ斜線ヲ施スヘシ

一 受理シタル犯則事件ニシテ罪トナラス若クハ何々ト認メ棄却シタルモノハ本表受理月日通告月日ノ下欄ニ棄却ト記シ以下裁判所へ告發月日ノ欄マテ斜線ヲ施スヘシ

○大藏省訓令第四百四十三號 明治二十三年十一月四日

府縣 沖繩縣 除ク

地租條例第十條變換地取扱方左ノ通心得ヘシ

一 地目若クハ地類ヲ變換シタル旨届出ツルモノアル時ハ直チニ其變換セシ地目ヲ土地臺帳元地目ノ傍ニ朱字訂正シ元ト段別地價地租ヲ其變換セシ地目ニ組替フヘシ

一 前項ノ場合ニ於テハ其變換ヲ登記所ニ通知スヘシ  
一 修正地租徵收ノ年度ニ於テ彙ニ訂正セシ地目及ヒ修正地價地租ヲ土地臺帳ニ其記載式ニヨリテ訂正シ其修正段別、地價、地租ノ増減額ノミニ二十三年當省訓令第二十九號第一號様式ノ四表ニ編入スヘシ但地類變換モ本文ノ例ニ依ル

一 前項ノ場合ニ於テ元段別ニ對シ其段別ニ増減アル時ハ其旨登記所ニ通知スヘシ

○勅令 明治二十三年十一月十日

陸印紙類賣下賣捌規則ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

勅令第二百七十一號

印紙類賣下賣捌規則

第一條 此規則ニ依リ賣下又ハ賣捌ヲ爲スヘキ印紙類ハ左ノ如シ

證券印紙 手形用紙共

烟草印紙

訴訟用印紙

賣藥印紙

登記印紙

第二條 各府縣ニ左ノ印紙類賣捌人ヲ置ク

元賣捌人

府縣廳ヨリ印紙類ヲ拂受ケ之ヲ其管内ニ於ケル賣捌人ニ賣渡スモノトス

賣捌人

元賣捌人ヨリ印紙類ヲ買受ケ之ヲ各需用者ニ賣捌クモノトス

第三條 賣捌人ハ左ノ順序ニ從ヒ之ヲ許可スヘシ但本條第三ニ該當スル者ハ三箇年以内ノ期限ヲ定メ許可スルモノトス

一 陸海軍人其他公務ノ爲メニ受ケタル傷痕又ハ疾病ヲ以テ法律ニ依リ恩給ヲ受ケル者

二 法律ニ依リ扶助料ヲ受ケル者

三 一般人民

第四條 印紙類賣捌ヲ爲サントスル者ハ府縣廳ニ願出許可ヲ受ケヘシ

第五條 烟草營業人若ハ其家族又ハ同居ノ者ニハ烟草印紙、賣藥營業者請賣者行商者若ハ其家族又ハ同居ノ者ニハ賣藥印紙ノ元賣捌及ヒ賣捌ヲ許可セス

第六條 印紙類ノ賣下ハ其額面ニ對シ百分ノ七以内ノ割引ヲ爲スヘシ

第七條 印紙類ハ其代金納付ノ上之ヲ下渡スヘシ

印紙類ノ賣下代金一回貳千圓以上ハ公債證書ヲ抵當ト爲シ六箇月以内ノ延納ヲ許スコトヲ得

第八條 元賣捌人及賣捌人ハ左ノ場合ニ於テ印紙類額面ニ對シ百分ノ十以内ノ割引ヲ以テ交換又ハ買戻ヲ請求スルコトヲ得但交換印紙ハ拾錢以上取纏メタルモノニ限ル

一 印紙類損傷又ハ汚染シタルトキ

一 印紙不用ニ歸シタルトキ

第九條 印紙類賣捌ノ許可ヲ得タル者左ノ事項ニ該ルトキハ其効ヲ失フモノトス

一 恩給若ハ扶助料ヲ受ケル者其權利消滅若ハ停止セラレタルトキ

一 賣捌區域外ニ移住スルトキ

第十條 印紙類ハ許可ヲ得タル場所ノ外ニ於テ賣捌クコトヲ得ス

印紙類ハ定價ヲ以テ需用者ニ賣捌クヘシ

前二項ノ規定ニ違フ者ハ印紙賣捌ノ許可ヲ取消スモノトス

第十一條 元賣捌人及賣捌人ノ配置並ニ第六條第八條ノ割引歩合其他此規則ニ關スル施行細則ハ大藏大臣之ヲ定ム

附 則

第十二條 此規則ハ府縣知事地方ノ實況ヲ量リ大藏大臣ノ認可ヲ經テ明治二十四年一月一日ヨリ漸次之ヲ施行スヘシ

第十三條 此規則中印紙類ノ割引ニ關スル條項ハ此規則ノ施行ニ拘ラス來ル明治二十四年一月一日ヨリ施行ス

第十四條 明治十九年六月大藏省令第二十一號ハ此規則施行ノ日ヨリ廢止ス

第十五條 此規則ハ北海道沖繩縣及東京府管轄小笠原島伊豆七島ニハ之ヲ施行セス  
○大藏省令第二十四號 明治二十三年十一月十四日

明治二十三年十二月勅令第二百七十一號印紙類賣下賣捌規則施行細則左ノ通り相定ム

印紙類賣下賣捌規則施行細則

第一條 元賣捌人ハ本店ヲ府縣廳所在ノ地ニ置キ各間稅分署所轄内ニ支店又ハ代理店ヲ設クヘシ

賣捌人ハ各間稅分署所轄内ヲ一區トシ其區内ノ地勢商業等ノ實況ニ應シ府縣知事適宜其人員ヲ定ムヘシ

第二條 印紙類ハ額面ニ對シ左ノ割引ヲ以テ賣下ケ又ハ賣渡スモノトス

一 間稅署ヨリ元賣捌人 登記印紙 百分ノ六

ニ 賣下クルトキ 其他ノ印紙 百分ノ七

一元賣捌人ヨリ賣捌人 登記印紙 百分ノ四

ニ 賣渡ストキ 其他ノ印紙 百分ノ五

第三條 規則第八條ノ割引歩合ハ額面ニ對シテ左ノ如シ

一 賣捌人ヨリ元賣捌人 登記印紙 百分ノ九

ニ 請求スルトキ 其他ノ印紙 百分ノ十

一元賣捌人ヨリ間稅署 登記印紙 百分ノ八

ニ 請求スルトキ 其他ノ印紙 百分ノ九

印紙類ノ交換又ハ買戻ヲ請求セントスルトキハ賣捌人ハ元賣捌人ニ元賣捌人ハ間稅署ニ申出ヘシ

第四條 規則第七條ノ公債證書ハ有利息ノモノニ限り其抵當價格ハ明治二十三年勅

令第四號第三條ニ依ル

第五條 免許ヲ得タル元賣捌人ハ間稅署ヨリ賣捌人ハ間稅分署ヨリ各免許賣捌所ノ標札ヲ受ケ之ヲ戶外ニ掲出スヘシ

各賣捌人ノ改名轉居等ニ依リ異動ヲ生シタルトキハ其訂正ヲ請フヘシ

廢業シタルトキハ標札ヲ返納スヘシ

第六條 規則第九條ノ場合ニ於テハ總テ廢業ノ取扱ニ依ルヘシ

第七條 印紙類元賣捌人及ヒ賣捌人ハ印紙類受拂帳簿ヲ調製シ印紙受拂ノ都度其種類員數及ヒ年月日ヲ記載スヘシ但賣捌人ニ於テ烟草印紙賣藥印紙ヲ賣捌キタルトキハ買受人ノ住所氏名ヲモ記載シ置クヘシ

第八條 印紙類賣下賣捌規則施行ノ前日ニ現在スル印紙類賣捌人ハ更ニ願出ツルヲ要セス將來該規則ニ從ヒ繼續賣捌ヲ爲スコトヲ得

○大藏省令第三十五號 明治廿三年十一月廿五日

船稅徵收手續左ノ通相定メ二十四年一月一日ヨリ施行ス

但明治十七年(六月)當省第三十八號達ハ同日ヨリ廢止ス

一 船籍證書ヲ受有スル船舶ハ其證書記載ノ登簿噸數又ハ積石數ヲ鑑札ニ記載シ其噸石數ニ據リ徵稅スヘシ其船籍證書ヲ受有セサルモノハ測度證書ニ據ルヘシ

附 則

○大藏省令第三十五號 明治廿三年十一月廿五日

船稅徵收手續左ノ通相定メ二十四年一月一日ヨリ施行ス

但明治十七年(六月)當省第三十八號達ハ同日ヨリ廢止ス

一 船籍證書ヲ受有スル船舶ハ其證書記載ノ登簿噸數又ハ積石數ヲ鑑札ニ記載シ其噸石數ニ據リ徵稅スヘシ其船籍證書ヲ受有セサルモノハ測度證書ニ據ルヘシ

一測度ニ據リ在來徵稅ノ噸石數ニ増減ヲ生シタルトキハ其次期ヨリ更正ニ係ル税金  
ヲ徵收スヘシ

### ●國費出納

○勅令

明治二十三年十月二十三日

朕帝國議會議長副議長議員歲費及旅費支給規則ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

勅令第二百六十三號

帝國議會議長副議長議員歲費及旅費支給規則

- 第一條 帝國議會議長副議長及議員ノ歲費ハ毎年七月ヨリ翌年六月ニ至ル十二箇月  
ヲ以テ一歲トシ計算ス
- 第二條 議長副議長及議員ノ歲費ハ其ノ前六箇月分ヲ帝國議會通常會開會ノ後三十  
日以内ニ其ノ後六箇月分ヲ閉會ノ後七日以内ニ支給ス
- 第三條 議長副議長ノ歲費ハ其ノ勅任セラレタル當月分ヨリ支給ス  
議長副議長ニ勅任セラレタル議員ノ歲費ハ其ノ勅任セラレタル前月分マテ支給ス
- 第四條 貴族院勅任議員ノ歲費ハ其ノ勅任セラレタル當月分ヨリ支給ス但シ多額納  
稅者ノ互撰セラレタル者ハ其ノ互撰セラレタル當月分ヨリ支給ス

第五條 議長副議長及議員退職辭職除名ノ場合ニ於テハ其ノ當月分マテ支給ス

第六條 衆議院解散ヲ命セラレタルトキハ其ノ議長副議長及議員ノ歲費ハ解散ヲ命  
セラレタル當月分マテ支給ス

第七條 衆議院解散ヲ命セラレタル後選舉セラレタル議員及補缺議員ノ歲費ハ其ノ  
撰舉セラレタル當月分ヨリ支給ス

第八條 衆議院ノ議員貴族院ノ議員トナリタルトキ其ノ他如何ナル場合ヲ問ハス歲  
費ハ同一人ニ對シ重複支給セス

第九條 官吏ニシテ議員タル者官吏ヲ罷メタルトキハ其ノ當月分ヨリ議員ニシテ官  
吏ニ任セラレタル者仍議員タルトキハ其ノ當月分マテ支給ス

第十條 議長副議長及議員ノ旅費ハ別表定ムル所ニ從ヒ之ヲ支給ス官吏ニシテ議員  
タル者亦同シ

上京旅費ハ歲費ノ前半額ト歸郷旅費ハ歲費ノ後半額ト同時ニ之ヲ支給ス

第十一條 旅費ハ當選區ノ何地ニ在ルヲ問ハス其ノ住居地ヨリ直路ノ里程ヲ計算シ  
テ之ヲ支給ス

第十二條 議院ヲ距ル三里以内ノ地ニ住居スル者ハ何地ノ議員タルヲ問ハス旅費ヲ  
支給セス

第十三條 汽車旅行ハ一日二百哩詰汽船旅行ハ一日百海里詰陸路旅行ハ一日十二里

一測度ニ據リ在來徵稅ノ噸石數ニ増減ヲ生シタルトキハ其次期ヨリ更正ニ係ル税金  
ヲ徵収スヘシ

●國費出納

○勅令

明治二十三年十月二十三日

朕帝國議會議長副議長議員歳費及旅費支給規則ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

勅令第二百六十三號

帝國議會議長副議長議員歳費及旅費支給規則

- 第一條 帝國議會議長副議長及議員ノ歳費ハ毎年七月ヨリ翌年六月ニ至ル十二箇月  
ヲ以テ一歳トシ計算ス
- 第二條 議長副議長及議員ノ歳費ハ其ノ前六箇月分ヲ帝國議會通常會開會ノ後三十  
日以内ニ其ノ後六箇月分ヲ閉會ノ後七日以内ニ支給ス
- 第三條 議長副議長ノ歳費ハ其ノ勅任セラレタル當月分ヨリ支給ス  
議長副議長ニ勅任セラレタル議員ノ歳費ハ其ノ勅任セラレタル前月分マテ支給ス
- 第四條 貴族院勅任議員ノ歳費ハ其ノ勅任セラレタル當月分ヨリ支給ス但シ多額納  
稅者ノ互撰セラレタル者ハ其ノ互撰セラレタル當月分ヨリ支給ス

第五條 議長副議長及議員退職辭職除名ノ場合ニ於テハ其ノ當月分マテ支給ス

第六條 衆議院解散ヲ命セラレタルトキハ其ノ議長副議長及議員ノ歳費ハ解散ヲ命  
セラレタル當月分マテヲ支給ス

第七條 衆議院解散ヲ命セラレタル後選舉セラレタル議員及補缺議員ノ歳費ハ其ノ  
撰舉セラレタル當月分ヨリ支給ス

第八條 衆議院ノ議員貴族院ノ議員トナリタルトキ其ノ他如何ナル場合ヲ問ハス歳  
費ハ同一人ニ對シ重複支給セス

第九條 官吏ニシテ議員タル者官吏ヲ罷メタルトキハ其ノ當月分ヨリ議員ニシテ官  
吏ニ任セラレタル者仍議員タルトキハ其ノ當月分マテヲ支給ス

第十條 議長副議長及議員ノ旅費ハ別表定ムル所ニ從ヒ之ヲ支給ス官吏ニシテ議員  
タル者亦同シ

上京旅費ハ歳費ノ前半額ト歸郷旅費ハ歳費ノ後半額ト同時ニ之ヲ支給ス

第十一條 旅費ハ當選區ノ何地ニ在ルヲ問ハス其ノ住居地ヨリ直路ノ里程ヲ計算シ  
テ之ヲ支給ス

第十二條 議院ヲ距ル三里以内ノ地ニ住居スル者ハ何地ノ議員タルヲ問ハス旅費ヲ  
支給セス

第十三條 汽車旅行ハ一日二百哩詰汽船旅行ハ一日百海里詰陸路旅行ハ一日十二里

○國費出納

詰ノ割合ヲ以テ直路ノ行程ニ應シ支給ス但シ一日ノ行程ニ滿タサル端數ハ切捨トス  
 第十四條 召集ニ應セサル議員ニハ事故ノ如何ヲ問ハス旅費ヲ支給セス  
 旅費表

汽車	一哩ニ付	汽船	一海里ニ付	車馬	一里ニ付	日	當
拾	錢	拾	錢	參	拾	錢	貳圓五拾錢

○内務省訓令第三十九號 明治二十三年十月二十七日 府縣  
 二十三年度經常歲出科目表府縣ノ欸俸給及諸給ノ項中警部長俸給ノ次位へ參事官俸給及典獄俸給ノ二目ヲ新設ス  
 ○農商務省訓令第五十九號 明治二十三年十月二十七日 大林區署  
 明治二十三年二月農商務省訓令第八號森林經費科目別表臨時部第二欸山林原野調査費第二項廳費第二目圖書及印刷費中初位へ圖書購買費ノ節ヲ増設ス  
 ○農商務省訓令第六十號 明治二十三年十月二十八日 大林區署  
 明治二十三年二月農商務省訓令第八號森林經費科目表中左記ノ通り明治二十四年度ヨリ更正ス

經常部

林區署費ノ欸俸給及諸給ノ項判任以下俸給ノ目ヲ判任俸給ト改正ス  
 同欸訴訟入費ノ項目ヲ削除ス  
 同欸廳費ノ項ノ末位ニ訴訟費ノ目ヲ設ク  
 同欸ノ末位ニ損害賠償ノ項目ヲ設ク

臨時部

山林原野調査費ノ欸中俸給及諸給ノ項及同項中ノ目節ヲ削除ス  
 同欸ノ初位ニ雜給ノ項備人料ノ目ヲ設ク  
 ○大藏省訓令第四百四十二號 明治二十三年十一月四日 北海道廳 府縣  
 歲出經常部恩賞諸錄ノ欸陸軍恩給及海軍恩給ノ項給助金並賑恤金ノ目中節ノ科目ハ二十三年度以降總テ削除ス

○大藏省令第三十二號 明治二十三年十一月十一日  
 明治二十二年(十二月)當省令第十八號支金庫中左ノ箇所移轉及廢止ス

移轉ノ分

本金庫名	國名	郡名	支金庫 移轉ノ地名	支金庫 從前ノ地名
靜岡	駿河	庵原	江尻	興津
岐阜	美濃	土岐	多治見	土岐津

神										横			大				
戸										濱			阪				
播										相		武		和		丹	
磨										摸		藏		泉		後	
佐	揖	飾	印	多	加	美	鎌	都	久	大	熊	竹					
用	東	西	南	可	西	靈	倉	筑	良	鳥	野	野					
郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡					
佐	班	高	曾	中	北	三	戸	都	日	鳳	久	網					
用	鳩	岡	根	村	條	木	塚	田	下	美	濱	野					

京						和		廣		岡	
都						歌		島		山	
山						紀		安		備	
城						伊		藝		中	
郡						伊		賀		賀	
市						都		茂		陽	
名						橋		竹		總	
支						本		原		社	
金						妙		四		高	
庫						寺		日		松	
地						邊		市		上	
名						翻		秦		山	
支						町		中		富	
金						日		松		山	
庫						日		松		山	
地						日		松		山	
名						日		松		山	

岡												
山												
美				備				備				
作				中				前				
眞	久	吉	勝	東	西	香	川	下	後	都	邑	磐
島	米	野	北	北	西	多	上	道	月	宇	久	梨
郡	北	郡	郡	郡	條	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡
勝	倭	大	廣	神	大	上	東	岡	西	撫	今	小
	文						成		江			野
山	東	原	戸	庭	野	市	羽	田	原	川	城	田

	金	福	山	仙	長	岐	甲	津	前			
	澤	井	形	臺	野	阜	府		橋			
	加	若	羽	陸	信	美	甲	伊	上	但		
	賀	狹	前	前	濃	濃	斐	勢	野	馬		
赤	河	三	南	桃	宮	崩	不	山	西	安	南	出
阪	北	方	村	生	城	科	破	縣	八	濃	甘	石
郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	代	郡	樂	郡
輕	津	八	上	飯	原	屋	垂	高	市	新	神	出
			ノ	ノ	ノ				川			
部	幡	村	山	川	町	代	井	富	門	町	川	石



山口	長門	赤間	關市	赤間	關
和歌山	紀伊	名草	郡宮		村
福岡	筑前	糟屋	郡箱		崎
	筑後	御笠	郡大		野
		井	郡北		野

○大藏省告示第五十二號 明治二十三年十一月十一日  
 明治二十三年(一月)告示第一號金庫位置及出納區域中二十三年(十一月)大藏省令第三十二號ニ依リ變更ニ係ル箇所左ノ通改正及刪除ス

本表本金庫名ヲ掲ケタルモノハ支金庫ノ名稱ヲ掲ケサル市郡ハ本金庫ノ取扱ニ係ルカ故ト本金庫ノ取扱フヘキ市郡ナキモ其支金庫ノ屬スヘキ本金庫ヲ知ラシムルカ爲メナリ本金庫位置及總區域ハ都テ從前ノ通りニシテ異動ナキニヨリ本表ニ於テハ略シテ之ヲ掲ケス  
 本支金庫ノ區域中從前ト異動ナキモノハ郡市名ノ上ニ○印ヲ施シ又區域ニ異動ナクシテ金庫名及位置ノ變更セシモノニハ△印ヲ施シテ之ヲ區別ス

本金庫名	支金庫名	位	置	區	域
				京都市	愛宕郡
				高野郡	

京都					大阪		横濱		神戸							
伏見	木津	水津	峯山	堺	堺	神奈川	藤澤	明石	社村	加古川	姫路	龍野	赤穂			
從前ノ通	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上			
乙訓郡	相樂郡	中野郡	熊野郡	泉野郡	横濱市	橋樹郡	高坐郡	明石郡	加東郡	加古郡	飾西郡	揖東郡	佐用郡			
久世郡	綴喜郡	竹野郡	大鳥郡	久良岐郡	都筑郡	鎌倉郡	美彥郡	加西郡	印南郡	飾東郡	揖西郡	赤穂郡				

山形	仙臺	長野	岐阜			甲府	静岡	津	前橋	
	石卷	鹽崎	多治見	大垣		鵜澤	江尻		藤岡	豐岡
	同上	從前ノ通	土岐郡多治見町	同上		從前ノ通	庵原郡江尻町		同上	同上
山形市	牡鹿郡	仙臺市	更級郡	安八郡	山縣郡	岐阜市	庵原郡	津市	南甘樂郡	出石郡
南村山郡	桃生郡	宮城郡	埴科郡	不破郡		厚見郡	西八代郡	安濃郡	多胡郡	美含郡

岡山										金澤	福井	
勝田	津山	久世	新見	高梁	笠岡	倉窪郡	總社	本庄	西大寺	金川		敦賀
同上	同上	同上	同上	同上	同上	從前ノ通	賀陽郡總社村	和氣郡本庄村	上道郡西大寺村	同上		同上
勝南郡	西北條郡	大庭郡	阿賀郡	上房郡	小田郡	都宇郡	賀陽郡	和氣郡	上道郡	津高郡	金澤市	敦賀郡
勝北郡	東北條郡	真島郡	哲多郡	川上郡	後月郡	窪屋郡	下道郡	磐梨郡	邑久郡	赤阪郡	河北郡	三方郡

英田郡 倉敷	同 上	吉野郡 英田郡
弓削	同 上	久米南條郡 久米北條郡
廣島 竹原	賀茂郡竹原町	賀茂郡
山口 長府	從前ノ通	赤間關市 豐浦郡
和歌山 橋本	伊都郡橋本村	和歌山市 海部郡
福 岡	久留米	福岡市 御笠郡
	從前ノ通	糟屋郡 御井郡
		久留米市 山本郡

金庫名稱位置及出納區域刪除ノ分

本表ニ本金庫名ヲ掲ケタルハ支金庫ノ屬  
スル本金庫ヲ示セルモノナリ  
本金庫ノ位置總區域ハ本表ニ於テ必用ナ  
ケレハ之ヲ略セリ

太 秦	葛野郡太秦村 大太秦村	葛野郡
向 日 町	乙訓郡向日町 大向日町	乙訓郡
淀	久世郡淀町 大淀下津町	久世郡
醍 醐	宇治郡醍醐村 大醍醐村	宇治郡
田 邊	綴喜郡田邊村 大田邊村	綴喜郡
網 野	竹野郡網野村	竹野郡
久美濱	熊野郡久美濱村	熊野郡
大 坂 鳳	大鳥郡鳳村 大長承寺村	大鳥郡 泉 郡
日 下	久良岐郡日下村 大日下村	久良岐郡
都 筑 郡	都筑郡都田村 大川和村	都筑郡
戸 塚	鎌倉郡戸塚町 大戸塚驛	鎌倉郡
三 木	美薺郡三木町 大三木福井町	美薺郡
北 條	加西郡北條町	加西郡

長野	仙臺	山形	福井	金澤					
屋代	原ノ町	上ノ山	八村	津幡	輕部	今城	富山	片上	小野田
埴科郡屋代町 大字	宮城郡原ノ町 大字	南村山郡上ノ山町 大字	三方郡八村 大字	河北郡津幡町 大字	赤坂郡輕部村 大字	邑久郡今城村 大字	上道郡富山村 大字	和氣郡片上村 大字	磐梨郡小野田村 大字
埴科郡	宮城郡	南村山郡	三方郡	河北郡	赤坂郡	邑久郡			
高松	高松	高松	高松	高松	高松	高松	高松	高松	高松
賀陽郡高松村 大字	賀陽郡高松村 大字	賀陽郡高松村 大字	賀陽郡高松村 大字	賀陽郡高松村 大字	賀陽郡高松村 大字	賀陽郡高松村 大字	賀陽郡高松村 大字	賀陽郡高松村 大字	賀陽郡高松村 大字
都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡
都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡

神戶	前橋	津	靜岡	甲府	岐阜				
中村	高岡	班鳩	佐用	出石	神川	新町	興津	市川大門	高富
多可郡中村 大字	印南郡高岡村 大字	揖東郡班鳩村 大字	佐用郡佐用村 大字	出石郡出石町 大字	南甘樂郡神川村 大字	安濃郡新町 大字	庵原郡興津町 大字	西八代郡市川大門村 大字	山縣郡高富村 大字
多可郡	印南郡	揖東郡	佐用郡	出石郡	南甘樂郡	安濃郡		西八代郡	山縣郡
不破郡	不破郡	不破郡	不破郡	不破郡	不破郡	不破郡	不破郡	不破郡	不破郡
土岐津	土岐津	土岐津	土岐津	土岐津	土岐津	土岐津	土岐津	土岐津	土岐津
土岐郡土岐津町 大字	土岐郡土岐津町 大字	土岐郡土岐津町 大字	土岐郡土岐津町 大字	土岐郡土岐津町 大字	土岐郡土岐津町 大字	土岐郡土岐津町 大字	土岐郡土岐津町 大字	土岐郡土岐津町 大字	土岐郡土岐津町 大字
都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡
都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡	都宇郡

和歌山	山口	廣島	岡山	西江原	後月郡西江原村	後月郡
宮村	赤間關	四日市	岡田	東成羽	下道郡岡田村 <small>大字</small>	下道郡
名草郡宮村 <small>大字</small>	赤間關市 <small>大字</small>	賀茂郡四日市次郎丸村	川上郡東成羽村 <small>大字</small>	上市	川上郡東成羽村 <small>大字</small>	川上郡
秋月村	西南郡赤間關市 <small>大字</small>	眞島郡勝山村	下原村	哲多郡上市村 <small>大字</small>	下原村	哲多郡
		久米北條郡倭文東村 <small>大字</small>	西西條郡大野村 <small>大字</small>	西西條郡大野村 <small>大字</small>	西西條郡大野村 <small>大字</small>	西西條郡
		桑下村	東北條郡神庭村 <small>大字</small>	東北條郡神庭村 <small>大字</small>	東北條郡神庭村 <small>大字</small>	東北條郡
		眞島郡勝山村	勝北郡廣戸村 <small>大字</small>	勝北郡廣戸村 <small>大字</small>	勝北郡廣戸村 <small>大字</small>	勝北郡
		久米北條郡倭文東村 <small>大字</small>	吉野郡大原村 <small>大字</small>	吉野郡大原村 <small>大字</small>	吉野郡大原村 <small>大字</small>	吉野郡
		眞島郡勝山村	赤間關市 <small>大字</small>	赤間關市 <small>大字</small>	赤間關市 <small>大字</small>	赤間關市
		眞島郡勝山村	海部郡名草郡	海部郡名草郡	海部郡名草郡	海部郡名草郡

福岡	妙寺	伊都郡妙寺村 <small>大字</small>	糟屋郡
箱崎	糟屋郡箱崎町 <small>大字</small>	糟屋郡	糟屋郡
大野	御笠郡大野村 <small>大字</small>	御笠郡	御笠郡
北野	御井郡北野村 <small>大字</small>	御井郡	御井郡
	今山村	山本郡	御原郡

金久支金庫ノ區域中川邊郡ノ内十島ヲ刪除ス

○勅令

明治二十三年十一月十二日

朕金庫ヲシテ大藏省預金局ノ保管ニ屬スヘキ金銀及證券ノ取扱ヲ爲サシムルノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

勅令第二百七十三號

大藏大臣ハ各地金庫ヲシテ法律命令ニ依リ大藏省預金局ノ保管ニ屬スヘキ金銀及證券ノ取扱ヲ爲サシムルコトヲ得

○大藏省令第三十三號

明治二十三年十一月十三日

明治十八年(五月)布告第十三號預金規則及明治二十三年(八月)法律第七十五號ニ關スル預金取扱規程左ノ通相定メ明治二十四年一月一日ヨリ施行ス

但明治十八年(六月)大藏省第八十八號告示預金取扱手續ハ本規程施行ノ日ヨリ廢止ス

預金取扱規程

第一條 預金ノ受渡ハ東京市内ハ大藏省預金局其他各地ハ本支金庫ニ於テ取扱フモノトス

第二條 預ケ金ヲナサントスルトキハ現金ニ第一號書式ノ拂込書及第二號書式ノ印鑑各地ハニヨリ添ヘ預金取扱所東京市内ハ大藏省預金局其他各地ハ本支金庫ヲ云フ以下倣之  
枚ヲ要ス  
回以後ノ預ケ金ヲナサントスル場合ニハ印鑑ヲ要セス

第三條 預金取扱所ニ於テ現金ヲ領收シタルトキハ第三號書式ノ預金通帳ニ記入證印シ之ヲ預ケ人ヘ交附スヘシ

第四條 各地金庫ニ於テ取扱ヒタル預金ハ其報告ニ依リ大藏省預金局ノ帳簿ニ登記シ其旨同局ヨリ預ケ人ヘ通知スヘシ

第五條 各地金庫ヘ預ケ金ヲシタル後左ノ期限内ニ前條ノ通知ヲ受ケサルトキ又受ケタルモ金員年月日ニ相違アルトキハ書面ヲ以テ直ニ大藏省預金局ヘ申出ヘシ

百里未滿 二十日  
東京ヨリ二百里未滿 三十日  
二百里以外 四十日

第六條 預ケ金ヲ以テ公債證書ニ交換ヲ請ハントスルトキハ第四號書式ノ請求書ヲ其預ケ金ヲシタル預金取扱所ヘ差出スヘシ

第七條 大藏省預金局ニ於テ前條ノ請求書ヲ受ケ其請求ニ應シタルトキハ請求書到達ノ日ヨリ五日<sup>休日ヲ除ケ</sup>以内ニ時價ヲ以テ公債證書ヲ購入シ其額面金高記號番號購入代價及購入月日ヲ預ケ人ヘ通知スヘシ

第八條 預金制限超過額ヲ以テ大藏省預金局長公債證書ヲ購入スル場合ニ於テハ時價ヲ以テ之ヲ購入シ其額面金高記號番號購入代價及購入月日ヲ預ケ人ヘ通知スヘシ

第九條 預ケ人大藏省預金局ニ於テ直ニ取扱ヒタル預金ヲ以テ第七條又ハ第八條ニ依リ公債證書ヲ購入シタル通知ヲ受ケタルトキハ預金通帳ヲ差出シ購入代價ニ對スル預ケ金仕拂ノ記入證印ヲ受ケタル上第五號書式ノ領收證書ヲ差出シ該公債證書ヲ受取ルヘシ

第十條 預ケ人前條公債證書ノ保管ヲ請ハントスルトキハ第六號書式ノ請求書ヲ大藏省預金局ヘ差出スヘシ

第十一條 各地金庫ニ於テ取扱ヒタル預金ヲ以テ第七條又ハ第八條ニ依リ公債證書ヲ購入シタルトキハ大藏省預金局ニ於テ購入濟ヲ預ケ人ヘ通知スルト同時ニ第七號書式ノ假保管證書ヲ調製シ其金庫ヘ送付スヘシ

- 第十二條 預ケ人前條購入濟ノ通知ヲ受ケタルトキハ其金庫へ預金通帳ヲ差出シ購入代價ニ對スル預ケ金仕拂ノ記入證印ヲ受ケタル上假保管證書ヲ受取ルヘシ
- 第十三條 預ケ人第十一條ニ於ケル公債證書ノ交附ヲ請ハントスルトキハ第八號書式ノ請求書及假保管證書ニ式ノ如ク裏書ヲナシ之ヲ直ニ大藏省預金局ニ差出スヘシ
- 第十四條 預ケ人第十一條ニ於ケル公債證書ノ保管ヲ請ハントスルトキハ第六號書式ノ請求書ニ假保管證書ヲ添ヘ直ニ大藏省預金局へ差出スヘシ
- 第十五條 大藏省預金局ニ於テ第十條又ハ第十四條ノ請求書ヲ受取リタルトキハ第九號書式ノ保管證書ヲ調製シ之ヲ預ケ人へ交付スヘシ
- 第十六條 預ケ金ノ拂戻ヲ要スルトキハ第十號書式ノ請求書ヲ其預ケ金ヲナシタル預金取扱所へ差出スヘシ
- 第十七條 預ケ人直ニ大藏省預金局へ前條請求書ヲ差出ス場合ニ於テハ預金通帳ニ金員ノ記載證印ヲ受ケ第十一號書式ノ領收證書ヲ差出シ現金ヲ受取ルヘシ
- 第十八條 各地金庫ニ於テ第十六條ノ請求書ヲ受ケタル場合ニ於テハ之ヲ大藏省預金局へ送付シ同局ニ於テ第十二號書式ノ拂戻證書ヲ調製シ之ヲ預ケ人ニ送付スヘシ
- 第十九條 預ケ人前條ノ拂戻證書ヲ受ケタルトキハ該證書ニ式ノ如ク記名調印ヲナシ

- シ預金通帳ヲ添ヘ其金庫へ差出シ通帳ニ金員ノ記載證印ヲ受ケ現金ヲ受取ルヘシ
- 第二十條 預ケ人大藏省預金局保管ニ係ル公債證書全部ノ受戻ヲ請ハントスルトキハ第十三號書式ノ請求書及保管證書ニ式ノ如ク裏書ヲナシ之ヲ大藏省預金局へ差出スヘシ
- 第二十一條 預ケ人大藏省預金局保管ニ係ル公債證書ノ内當籤其他ノ都合ニ依リ其幾部分ノ受戻ヲ請ハントスルトキハ第十三號書式ノ請求書及第十四號書式ノ領收證書ニ保管證書ヲ添ヘ大藏省預金局へ差出スヘシ
- 大藏省預金局ニ於テ前項ノ請求ヲ受ケタルトキハ保管證書ニ式ノ如ク裏書ヲナシ該公債證書ト共ニ返付スヘシ
- 第二十二條 大藏省預金局ニ於テ第十三條第二十條及第二十一條ノ請求書ヲ受ケタルトキハ證求書到達ノ日ヨリ五日<sup>休日ヲ除ク</sup>以内ニ交附スヘシ但書留郵便其他運會社便等ヲ以テ遞送ヲ望ムモノアルトキハ預ケ人ノ危險ニテ之ヲ遞送スヘシ
- 第二十三條 前條ノ遞送費ハ遞送請求人ノ負擔トシ書留郵便ヲ以テ遞送スルモノハ相當ノ郵便切手ヲ前以テ大藏省預金局へ送付シ其他ノ便ニヨルモノハ遞送賃金先拂ヲ以テ遞送スヘシ
- 第二十四條 預金ノ利子ハ毎年三月末日ヲ期トシテ之ヲ計算シ其元金ニ組入ルヘシ
- 第二十五條 預ケ人ハ毎年六月預金通帳ヲ其預金取扱所へ差出シ前條利子ノ記入ヲ

受クヘシ  
 第二十六條 元金ニ加ヘサル預ケ金ノ利子ハ預金ノ全額ヲ拂戻ストキニアラサレハ  
 受取ルコトヲ得ス  
 第二十七條 預金ハ預ケ入タル月及拂戻ス月ハ其金額ニ利子ヲ附セス但各地ニ於ケ  
 ル拂戻ハ拂戻證書發附ノ月ヲ以テ拂戻ノ月トス  
 預金拾錢未滿ノ端金ニハ利子ヲ附セス  
 第二十八條 保管ニ係ル公債證書ノ利子ハ預金局長之ヲ受取り其所有主ノ預金ニ組  
 入レ其旨通知スヘシ  
 第二十九條 預ケ人前條ノ通知ヲ受タルトキハ預金通帳ニ該通知書ヲ添ヘ其預金取  
 扱所ヘ差出シ該金預ケ入ノ記入ヲ受クヘシ  
 第三十條 預ケ金全額ノ拂戻ヲ受タルトキハ預金通帳ヲ返付スヘシ  
 第三十一條 甲ノ預金取扱所ヨリ交附シタル通帳ヲ以テ乙ノ取扱所ニ於テ受渡ヲナ  
 サントスルトキハ第十五號書式ノ申込書及印鑑<sup>各地ハニ</sup>枚ヲ要スニ預金通帳ヲ添ヘ乙取扱  
 所ヘ差出シ番記號ノ書替ヲ受クヘシ  
 第三十二條 預ケ金受渡ニ關シ調印ヲ要スル總テノ書類ニハ社寺教會會社ニアリテ  
 ハ其名稱ヲ記シ且押印ヲナシ其擔當者一名記名調印シ又共同ニ係ルモノハ其總代  
 人二名記名調印スヘシ

第三十三條 前條受渡擔當者及總代人氏名變換又ハ轉任セシトキハ其旨預金取扱所  
 へ届出ヘシ

第三十四條 預金受渡擔當者及總代人變更シタルトキハ前任者連署ノ届書ニ後任者  
 ノ印鑑<sup>各地ハニ</sup>枚ヲ要スニ添ヘ預金取扱所ヘ差出スヘシ但前任者連署シ能ハサルトキハ證  
 人ヲ立ツヘシ

附則

第三十五條 明治二十三年十二月三十一日ニ於ケル通常預ケ金ノ預ケ主ハ二十四年  
 三月ニ於テ通帳ヲ其預リ所ヘ差出シ本年十二月迄ニ係ル利子ノ記入ヲ受クヘシ  
 第三十六條 明治二十三年十二月三十一日迄ニ預ケ入レタル定期預ケ金ハ其満期ニ  
 至リ受取ルヘシ其期限内之ヲ引出スコトヲ得ス  
 第三十七條 明治二十三年十二月三十一日ニ於ケル現在ノ加印者ハ二十四年一月以  
 降總代人ト見做スヘシ  
 第三十八條 明治二十三年十二月三十一日迄ニ交付シアル通帳ハ餘白ノ盡ルヲ俟ツ  
 テ引換フヘシ

第一號書式(用紙寸法美濃板半折)

(括弧内及印章ハ朱)

預ケ金拂込書

一金何圓也



前書金額何第何號通帖ヲ以テ預ケ入ノ爲メ拂込候也  
(始メテ預ケ金ヲナストキハ文中何第何號通帖ヲ以テノ文字ヲ「預金規則ニ由リ」ト記載スヘシ)

年月日

府縣郡市町村番地  
何々積立金 氏 名 印  
擔當者

印 (社) 寺 教會  
會社ノ印

預金局長氏名殿

(官廳積立金ハ官氏名印)  
(共有積立金ハ「擔當者」ノ文字ヲ「總代人」トシ  
其ニ名共住所氏名等式ノ如ク連署調印スヘシ)

第二號書式 (用紙美濃四ツ切)

府縣郡市町村番地

何々積立金 擔當者 氏 名 印

印 鑑

印 (社) 寺 教會  
會社ノ印

(官廳積立金ハ官氏名)  
(共有積立金ハ「擔當者」ノ文字ヲ  
「總代人」トシ其ニ名共住所氏名  
等式ノ如ク連署調印スヘシ)

第三號書式

預金局印

預金局印

何第何號

預金通帳 紙數表紙  
共何枚

此通帳ハ賣買讓與又ハ  
書入質入スルヲ得ス

氏 名

預金受渡摘要

一 預ケ金ヲナスニハ拂込書ヲ調製シ之ニ現金ヲ添ヘ此通帖ト共ニ預金取扱所東京  
市内ハ大藏省預金局其他各地ハ本支金庫ヲ云以下準之  
シ  
一 各地金庫ニ於テ取扱ヒタル預ケ金ハ其報告ニ依リ大藏省預金局ヲ帖簿ニ登記  
シ同局ヨリ記帖濟ノ旨預ケ人ヘ通知スヘシ

一各地金庫へ預ケ金ヲナシタル後左ノ期日迄ニ前項ノ通知ヲ受ケサルトキ又受ケタルモ金員年月日ニ相違アルトキハ書面ヲ以テ直ニ大藏省預金局へ申出ヘシ

百里未滿 二十日

東京ヨリ二百里未滿 三十日

二百里以外 四十日

一預ケ金高三百圓以上ニ達シタルトキハ預ケ人ノ望ニ依リ整理公債證書ニ交換ヲ請求スルコトヲ得

一預ケ金高二千圓ヲ超過スルトキハ大藏省預金局長ハ其超過額ヲ以テ整理公債證書ニ交換スルコトアル可シ

一前二項ニ依リ交換シタル公債證書ハ預ケ人ノ請求ニ依リ大藏省預金局ニ保管スヘシ

但預ケ金全額ヲ拂戻ストキハ保管ニ係ル公債證書モ共ニ交附スヘシ

一預ケ金ヲ以テ公債證書ニ交換濟ノ通知ヲ受タルトキハ預金取扱所へ此通帖ヲ差出シ購入代價ニ對スル預ケ金仕拂ノ記入證印ヲ受クヘシ

一預ケ金ハ其幾分ノ拂戻ヲ請求スルコトヲ得

一預ケ金ノ拂戻ヲ要スルトキハ式ノ如ク認メタル請求書ヲ大藏省預金局へ差出

シ此通帖ニ拂戻ノ記入證印ヲ受ケ領收證書ト引換ニ現金ヲ受取ル可シ  
請求書ヲ各地金庫へ差出シタル場合ニ於テハ大藏省預金局ヨリ送附セル拂戻證書ニ式ノ如ク請求ノ記名調印ヲナシ之ヲ差出シ此通帖ニ拂戻ノ記入證印ヲ受ケ現金ヲ受取ルヘシ

一預ケ金ノ利子ハ毎年三月末日ヲ期トシテ之ヲ計算シ其元金ニ組入ルヘシ

一預ケ人ハ毎年六月此通帖ヲ預金取扱所へ差出シ前項利子ノ記入ヲ受クヘシ

一預ケ入タル月及拂戻月ニハ利子ヲ附セス但各地ニ於ケル拂戻ハ拂戻證書發附ノ月ヲ以テ拂戻シ月トス

一預ケ金拾錢未滿ノ端金ニハ利子ヲ附セス

一氏名變換又轉住セシトキハ成規ノ手續ヲナスヘシ

預金局印

預金局長氏名印

取扱主任者氏名印

(各地ハ金庫名及印竝ニ取扱主任者氏名印)



第六號書式(用紙寸法美濃板半折)

公債證書保管請求書

一整理公債證書額面高何圓也

何月何日購入第何號  
通知書ノ分

此券何圓券何枚 何第何番

前書公債證書保管相成度此段請求致候也

府縣郡市町村番地

何々積立金

擔當者 氏

名 印

年月日

社寺教會  
會社印

預金局長氏名殿

(官廳積立金ハ官氏名印)  
共有積立金ハ「擔當者」ノ文字ヲ「總代人」トシ  
其二名共住所氏名等式ノ如ク連署調印スヘシ

第七號書式

第何號

假保管證書 此證書ハ買賣讓與又ハ  
書入質入スルヲ得ス

一整理公債證書額面高何圓也

此券何圓券何枚 何第何番

此購入代價何程

前書公債證書請求ニ依リ預金ヲ以テ購入シ假リニ保管致置候也

(預金超過額ヲ以テ預金局長購入シタルトキハ文中)  
「請求ニ依リ預金」ノ文字ヲ「預金超過額」トナス

年月日

預金局長 氏 名 印

何 某 殿

同書式裏面

表書公債證書正ニ領收候也

府縣郡市町村番地

何々積立金

擔當者 氏 名 印

年月日

(官廳積金ノ分ハ官氏名印)

(共有積金ノ分ハ「擔當者」ヲ「總代人」トシ  
其二名共住所氏名等式ノ如ク連署調印スヘシ)

第八號書式(用紙寸法美濃板半折)

公債證書交附請求書

一整理公債證書額面高何圓也

何月何日購入第何號  
通知書ノ分

此券何圓券何枚  
前書公債證書 書留郵便ヲ以テ御交附相成度郵便切手何錢相添ヘ此段請求致候也  
府縣郡市町村番地

年月日

印  
(社寺教會  
會社ノ印)

擔當者 氏

名 印

(官廳積立金ハ官氏名印)  
(共有積立金ハ擔當者ノ文字ヲ「總代人」トシ  
其二名共住所氏名等式ノ如ク連署調印スヘシ)

第九號書式

第何號

保管證書 此證書ハ賣買讓與又ハ  
書入質入スルヲ得ス

一整理公債證書額面高何圓也

此券何圓券何枚 何第何番  
前書公債證書保管候也 何第何番

年月日

何 某 殿

預金局長

氏 名 印

同書式裏面

表書公債證書正ニ領收候也

年 月 日

印  
(社寺教會  
會社ノ印)

府縣郡市町村番地  
何々積立金 氏

名 印

(官廳積金ノ分ハ官氏名印)  
(共有積金ノ分ハ「擔當者」ヲ「總代人」トシ其  
二名共住所氏名等式ノ如ク連署調印スヘシ)

幾部分ノ受戻シナス場合ニ於ケル式  
表書公債證書ノ内

一整理公債證書額面高何圓也

此券何圓券何枚 (當籤ニ付返戻スルトキハ何枚)  
右請求ニ依リ返戻候也 (ノ下ニ番記號ヲ記載スヘシ)

年 月 日

預金局長氏名印

第十號書式 (用紙寸法美濃板半折)

預ケ金拂戻請求書

一金何圓也

何々積立金



第十三號書式 (用紙寸法美濃板半折)

公債證書受戻請求書

一 整理公債證書額面高何圓也

此券何圓券何枚

當籤ニ付受戻ヲ請求スルトキハ「何」(幾部分ノ受戻ヲ請求スルトキハ「保管證書」ノ下ニ「何圓ノ内」ノ文字ヲ加フヘシ)

前書公債證書受戻度候ニ付別紙保管證書相添此段請求致候也

各地ノ分ハ文中「受戻度候ニ付」ノ下ニ「書留郵便」ヲ以テ御交附相成度郵便切手何錢及「

ノ文字ヲ加フヘシ

幾部分ノ受戻ヲ請求スルトキハ文中「公債證書」ノ下ニ「當籤ニ付」ノ文字ヲ加フヘシ

都合ニ由リ

フヘシ

年月日

〔社寺教會  
會社ノ印〕

預金局長氏名殿

(官廳積立金ハ官氏名印)

(共有積立金ハ「擔當者」ノ文字ヲ「總代人」トシ其  
其二名共仕所氏名等式ノ如ク連署調印スヘシ)

第十四號書式 (用紙寸法美濃板半折)

公債證書領收證書

一 整理公債證書額面高何圓也

府縣郡市町村番地  
何々積立金

擔當者 氏 名 印

此券何圓券何枚

前書公債證書第何號保管證書ノ内正ニ領收候也

府縣郡市町村番地

何々積立金

擔當者 氏 名 印

〔社寺教會  
會社ノ印〕

預金局長氏名殿

(官廳積立金ノ分ハ官氏名印)

(共有積立金ノ分ハ「擔當者」ヲ「總代人」トシ  
其二名共式ノ如ク仕所氏名等連署調印スヘシ)

第十五號書式

預金預ケ替申込書

大藏省預金局(又ハ)何地何金庫ヨリ請取タル何第何號預金通帳ニ於ケル何々積立金ノ儀爾今當所ニ於テ預ケ入及拂戻御取扱相成度候也

府縣郡市町村番地

何々積立金

擔當者 氏 名 印

〔社寺教會  
會社ノ印〕

何地何金庫

(官廳積立金ハ官氏名印)

(共有積立金ハ「擔當者」ヲ「總代人」トシ其  
二名共仕所氏名等式ノ如ク連署調印スヘシ)

(東京ハ預金局長氏名殿)

○農商務省訓令第六十三號 明治二十三年十一月十三日 大林區署

本年二月丙林第四十四號森林事業及森林收入同經費豫算調製順序左ノ通改正ス

森林事業案及森林收入森林經費概算調製順序

第一條 大林區署長ハ毎年度森林事業案ヲ調製シ前々年度十二月二十八日迄ニ當省ヘ差出スヘシ

第二條 大林區署長ハ毎年度森林收入概算書ヲ調製シ明治二十三年一月農商務省訓令第一號書式ノ金庫區分表ヲ添ヘ前々年度十二月二十八日迄ニ當省ヘ差出スヘシ

第三條 大林區署長ハ毎年度森林經費概算書ヲ調製シ前々年度十二月二十八日迄ニ當省ヘ差出スヘシ

第四條 森林事業案及森林收入概算書森林經費概算書編製手續及其様式ハ山林局長之ヲ定ム

○大藏省訓令第四百四十五號 明治二十三年十一月十七日 出納官吏  
本年大藏省令第三十二號ニ依リ廢止シタル支金庫ニ於テハ事務取扱ヲ止メタル際月計對照表ヲ製シ當該出納官吏ヘ差出シ證明ヲ乞フヘクニ付無差支速ニ證明スヘシ

○大藏省訓令第四百四十六號 明治二十三年十一月十七日 出納官吏  
本年(三月)當省訓令第三十六號一號乃至四號書式中官氏名ノ肩書ニ「在職部局名」ノ

數字ヲ追加ス

○會計検査院達第一號 明治二十三年十一月廿五日

税外諸收入證明規程別冊ノ通定ム

會計検査院達第一號別冊

税外諸收入證書規程

第一條 會計規則ニ據リ收入官吏ノ證明スヘキ税外諸收入ノ收入計算書現金出納計算書ハ第一號及第二號書式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第二條 一會計年度中收入官吏ノ交替アリシトキ後任收入官吏ノ證明スヘキ收入計算書ニ於テハ尙ホ前任收入官吏ノ計算額ヲ併算スヘシ

第三條 毎年度調定濟額ノ内若シ收入未濟ニ係ルモノアルトキハ收入官吏ニ於テ毎件其金額事由所屬年度及督促ノ顛末等ヲ詳記セル未收入明細書ヲ調製シ各其計算書ニ添付スヘシ

第四條 歳入事務管理廳ハ一會計年度出納事務完結スルニ隨ヒ歳入簿ノ結果ニ依リ歳入計算表ヲ調製シ之ヲ會計検査院ニ送付スヘシ

但收納事務ヲ北海道廳長官府縣知事又ハ部下ノ官吏ニ委任セシモノアルトキハ第三號書式ニ據リ調定額各部局區分表ヲ調製添付スヘシ

第五條 歳入ノ調定官ハ第四號書式ニ據リ調定額明細書ヲ調製シ證據書類ヲ添ヘ毎



年度經過後七箇月以内ニ之ヲ下検査官吏ニ送付スヘシ

第六條 税外諸收入調定ニ關スル證憑書類トシテ提出スヘキモノ左ノ如シ

第一 左ノ事項ニ對シテハ其契約書及決議書

一 地所及建物ノ拂下

二 見積價格貳百圓以上ノ物品拂下

三 一箇年若クハ一回貸下料金五圓以上ノ地所其他ノ貸下

但貸渡官舎貸下料及其敷地料ハ之ヲ除ク尤官舎貸下料額ニ異動ヲ生シタルトキハ其評價書及異動ノ理由書ヲ要ス

四 艦船製造修繕ノ受托

第二 海外電報料ニ對シテハ各郵便電信局ノ報告ニ係ル電報類別總計表

第三 物件ノ賣却貸渡ニ關スル競争契約書ニハ左ノ書面ヲ添付スヘシ

一 賣却又ハ貸渡ノ理由書

二 會計規則第七十四條ニ基キタル公告書寫

三 豫定價格調書

四 落札以下三番札迄

第七條 税外諸收入調定ニ關スル證憑書類中既ニ他ノ計算證明上會計検査院ニ提出濟ノモノアルトキハ其事由ヲ調定額明細書ノ備考ニ掲載スヘシ

第八條 現金出納證明上收入官吏ノ提出スヘキ證憑書類ハ金庫ヨリ交付セル領收證書トス

第九條 證憑書類ノ編纂ハ各目ニ區分スヘシ(各目ヲ合セテ簿冊ヲ成セシモノハ區分ヲ要セス)其枚數ヲ表記シ尙ホ細別ヲ要スルモノハ適宜區分スヘシ

現金出納ニ關スル證憑書類ハ其所屬年度ニ依リ區分スヘシ

第十條 下検査官吏ハ計算書ノ下検査ヲ完了シ左ノ期限内ニ其應ヲ發シ之ヲ會計検査院ニ送付スヘシ

但運輸不便又ハ遠隔ノ地ニアル收入官吏ノ計算書ニシテ其期限ニ據リ難キモノハ豫メ其事由ヲ具シ會計検査院ノ承認ヲ受クヘシ

一 收入計算書ハ翌年度十一月二十五日以内

二 現金出納計算書ハ翌年度六月二十五日以内

第十一條 下検査書ハ計算書毎ニ區分調製シ左ノ事項ヲ記載スヘシ

一 計算書明細書其他證憑書類ノ件名冊數

二 收入計算書ハ收入簿現金出納計算書ハ現金出納簿ト符合ヲ認メタル保證但當該下検査官吏ニテ事實執行シ難キ場合ニ於テハ他ノ監督ノ任アル官吏ノ保證書ヲ以テスルコトヲ得

三 計數正確ノ保證

四 法律命令ニ背戻シ又ハ事實ニ適合セスト認定セシ事項ノ事由金額  
 第十二條 證憑書類中必要ノモノニシテ検査終了ノ上返付ヲ要スルモノアルトキハ  
 其提出ノ際之ヲ會計検査院ニ請求スヘシ  
 第十三條 收入調定官及收入官吏ニ對スル審理書又ハ其報答書ハ總テ下検査官吏ヲ  
 經由スヘシ  
 第十四條 税關雜收入及官業益金ニ關スル證明規程ハ別ニ之ヲ定ム (書式略ス)

●地方税出納

○内務省訓令第三十八號 明治二十三年十月廿三日 警視廳 府縣 沖繩縣  
 明治十四年(四月)内務省乙第二十二號達銀行又ハ諸會社其他ヨリ請願ニ依リ配置ス  
 ル巡查ハ地方税支辨ニ屬スル巡查ヲ以テ之ニ充テ其請願者ヨリ納ムヘキ費用ハ府縣  
 會ノ決議ヲ經其額ヲ定メテ徵收シ地方税雜收入ニ編入警察費ニ支出スヘシ  
 ○内務省令第五號 明治二十三年十月三十一日  
 重罪輕罪ノ公訴ノ判決ニ對シ控訴アリタル場合ハ上告ニ由リ他ノ裁判所ニ移スノ言  
 渡アリタル場合ニ於テ被告人拘禁中ノ費用並ニ裁判確定ノ後囚人ニ係ル費用ハ總テ  
 最前裁判言渡アリタル地方ノ監獄費ヲ以テ支辨シ其費額ハ一人一日金貳拾錢トス  
 但裁判確定後ノ囚人ハ瀛車又ハ瀛船ニ依リ最モ押送ニ便ナル地方ニ在テハ原地方

廳ノ請求ニ依リ送還スルコトヲ得此場合ニ於テハ護送官吏ノ旅費及囚人ニ屬スルノ  
 費用ハ請求地方ノ負擔トス

○縣令第五十六號 明治二十三年十一月二十五日

明治二十二年地方税支出豫算中不足ヲ生シタル金額ハ臨時縣會ノ議定ヲ經補充法  
 ヲ定ムルコト左ノ如シ

一金九百貳拾貳圓八拾五錢壹厘 縣會議諸費戶長 支出不足額  
 以下給料旅費

右不足額ハ別ニ徵收セス二十二年各費支出殘余金ノ内ヲ以テ之ヲ補充ス

○縣令第五十七號 明治廿三年十一月廿五日

明治廿三年度地方税支出豫算中雜出豫算臨時縣會ノ議定ヲ經更正スルコト左ノ  
 如シ

一金七萬六千八百九拾七圓拾九錢四厘 雜出

○縣令第五十八號 明治廿三年十一月廿五日

明治廿三年度地方税支出收入豫算中臨時縣會ノ議定ヲ經追加スルコト左ノ如シ

支 出

一金貳萬貳千五百圓四拾九錢九厘 土木費

内

金三千七百五拾六圓四拾九錢九厘 地方税

○地方税出納

金壹萬八千七百四拾四圓

國庫補助金

內 譯

金貳萬四百圓四拾九錢九厘

道路橋梁費

金貳千百圓

治水堤防費

收 入

一金壹萬八千七百四拾四圓

國庫補助金

一金三千七百五拾六圓四拾九錢九厘

前年度ヨリ繰越金

計金貳萬貳千五百圓四拾九錢九厘

●雜部金出納

○大藏省訓令第四百四十四號

明治廿三年十一月七日

北海道廳 府 縣

出納官吏身元保證金ヲ預金本局又ハ各地金庫へ拂込ミ未タ其保管證書ヲ主管廳ニ納付セサル前過誤納等ニ據リ拂戻ヲ要スル場合ニ於テモ保管金取扱規程第十條及第十一條ニ據リ取扱候儀ト心得ヘシ

●國 債

○大藏省令第三十號

明治二十三年十一月八日

明治十九年(十月)大藏省令第三十號整理公債取扱順序第十五條中「利子」以下四十三字ヲ削除シ更ニ同條拂渡スヘキ」ノ下ヘ左ノ三十四字ヲ追加ス

利子ハ償還スヘキ證書ニ付帶スル當期利札ニ對シ月割ヲ以テ仕拂フモノトス

●裁 判

○司法省告示第四十八號

明治二十三年十月二十七日

龍ヶ崎、真岡、大田原、佐野、沼田、中之條、富岡、前橋地方裁判所管内伊那、大坂、高田、杉木新、富岡、德島地方裁判所管内半田、松坂、龜山、木本、武雄、玉津、御船、高瀬、登米、氣仙沼、郡山、花輪、湯澤ノ各區裁判所明治二十三年十一月一日ヨリ開廳ス  
但半田區裁判所ハ當分ノ内現在ノ熱田治安裁判所ニ於テ之ヲ開ク

●警 察

○內務省訓令第四十號

明治二十三年十月三十一日

廳 府 縣

明治十九年當省訓令第七號ハ自今廢止ス

○農商務省訓令第六十五號

明治二十三年十一月十四日

廳 府 縣

明治四年八月大藏省布達及明治六年十一月第百五十七號大藏省達ヲ廢ス

○雜部金出納 ○國債 ○裁判 ○警察

● 訴訟

○行政裁判所告示第二號 明治二十三年十一月十九日  
行政訴訟豫納金手續左ノ通相定ム

豫納金手續

- 第一條 行政訴訟ヲ爲ス者ハ臨時特別費ヲ除クノ外訴訟提出ノ際ニ於テ書類送達等ノ費用ニ充ツル爲メ金貳圓ヲ豫納スヘシ
- 第二條 豫納ヲ爲サントスル者ハ當廳ノ保管金送付書ヲ以テ之ニ金員ヲ添ヘ大藏省預金局ニ納付スヘシ
- 第三條 第一條ノ豫納金ニ於テ仍ホ不足ナルトキハ追納セシムルコトアルヘシ
- 追納手續モ亦前條ニ依ル
- 第四條 豫納金ノ殘額アルトキハ訴訟事件終局ノ後之ヲ還付ス

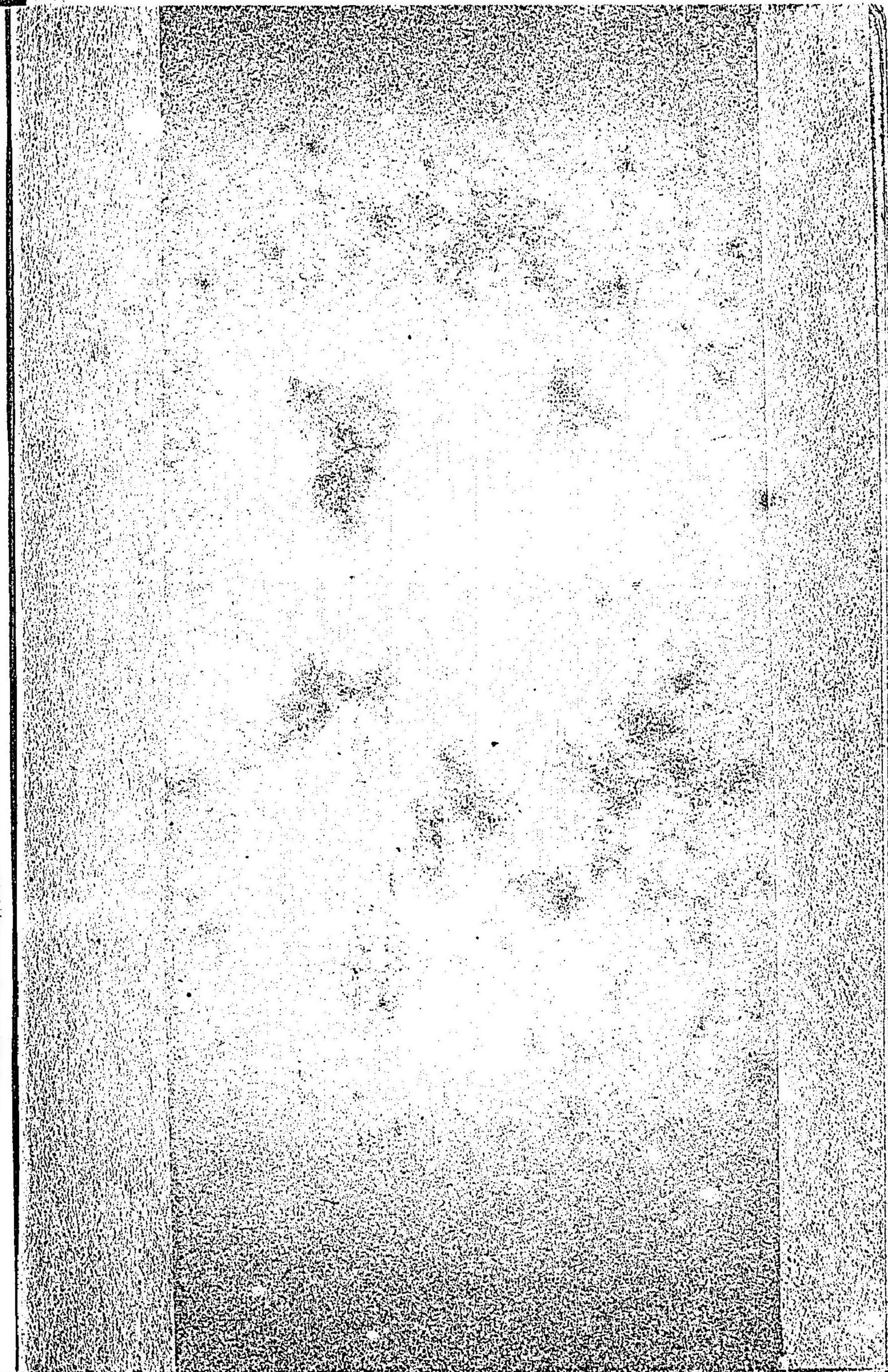
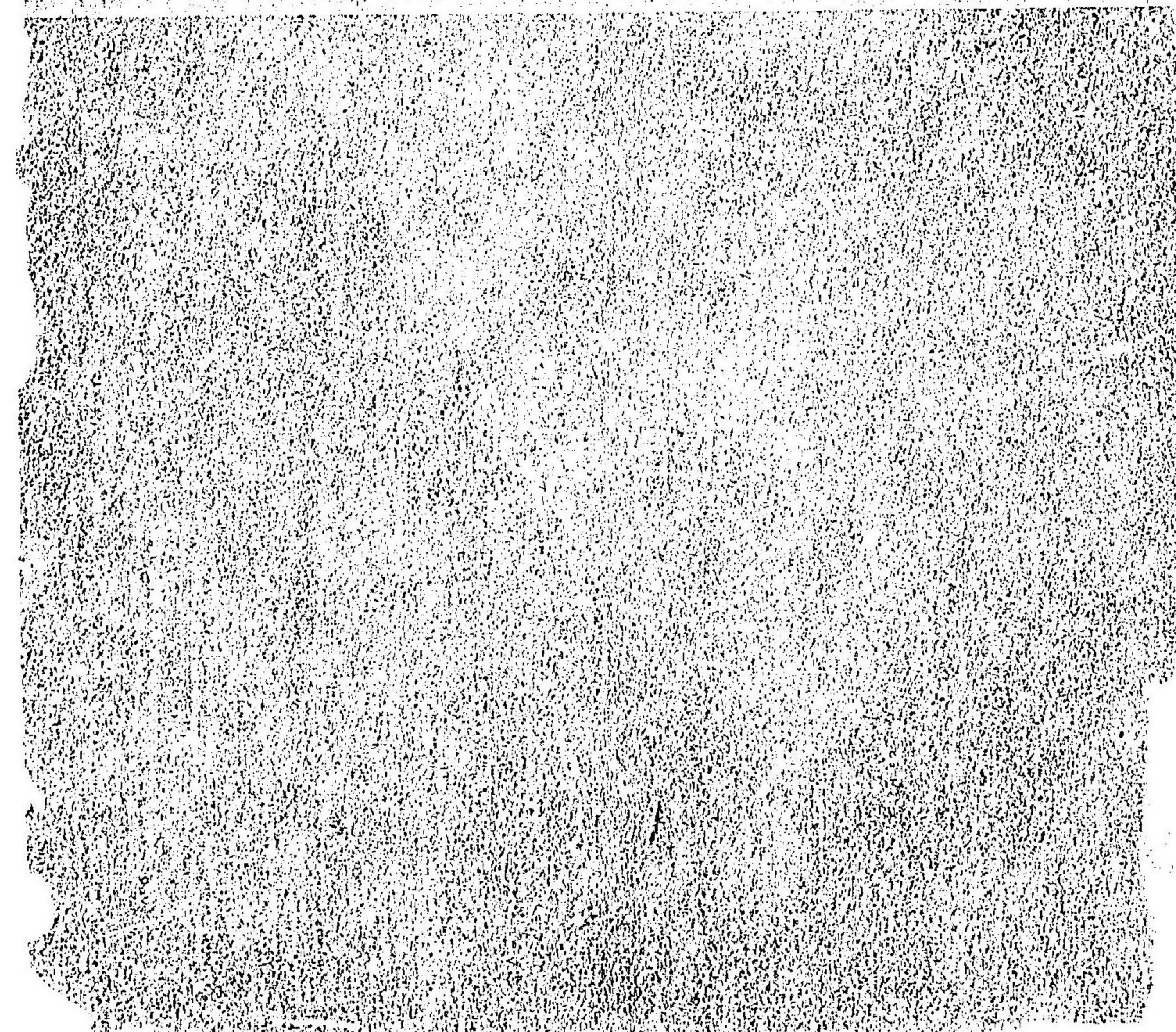
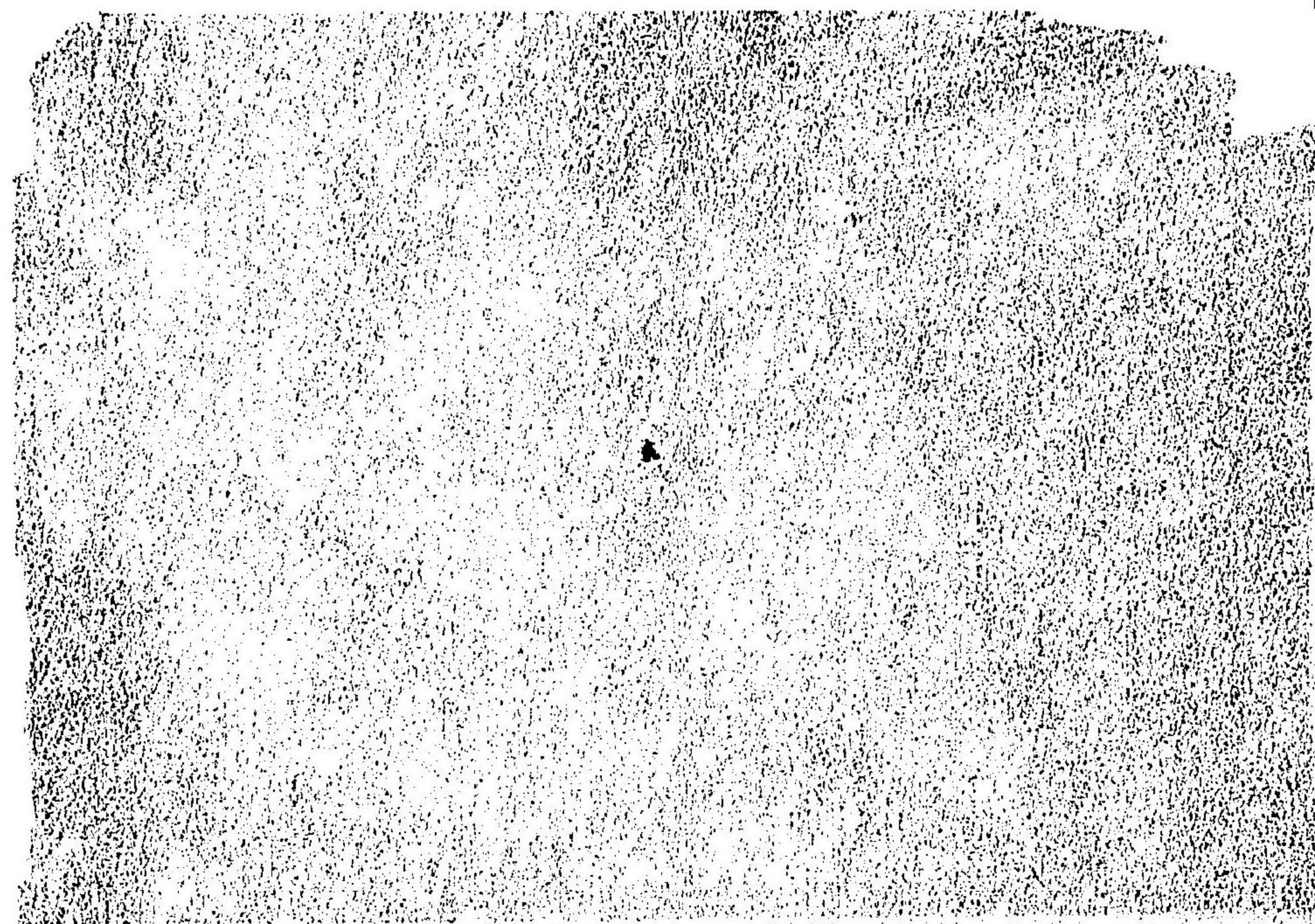
● 囚 獄

- 大藏省訓令第四百十號 明治二十三年十月三十七日 金庫出納役  
在監人所持金ノ儀ハ自今預金規則第一條第二項ニ準シ預金トシテ相預リ拂戻ノトキハ即時拂ノ手續ニ據リ取扱フヘシ
- 農商務省訓令第六十四號 明治二十三年十一月十四日 本省一般

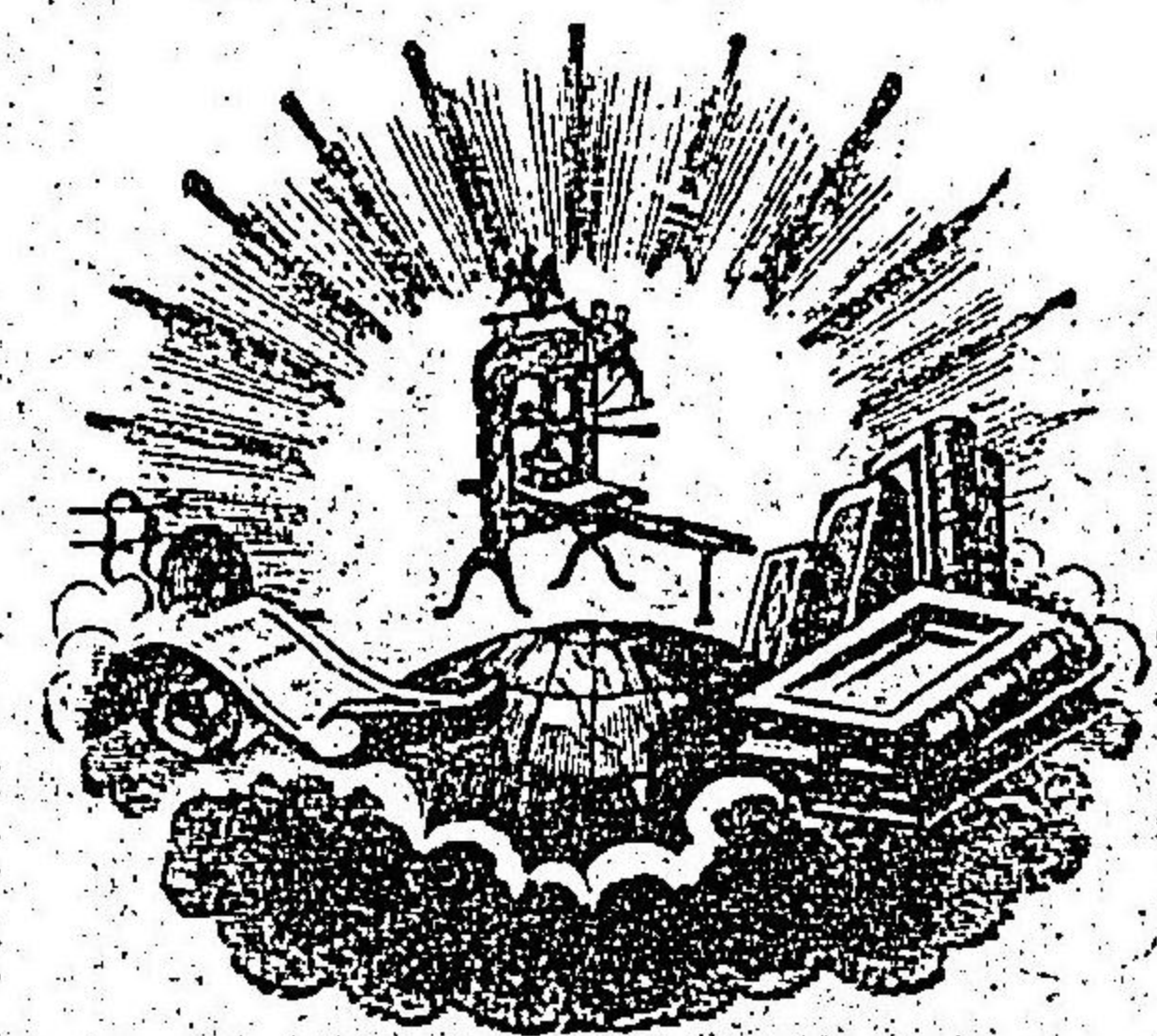
明治二十二年八月大藏省令第十一號書式明治二十三年三月同第九號書式ニ據リ調製送付スヘキ諸計算書ハ總テ厚質ノ美濃紙若クハ之レニ類似ノ料紙ヲ用ヒ左側ニ曲尺一寸餘ノ綴代ヲ明ケ 便宜鑿沙引ヲ用 調製スヘシ但既ニ印刷有之分ハ其使用ヲ終リタル後前文ノ通り調製スヘシ

明治二十四年一月十五日出版御届

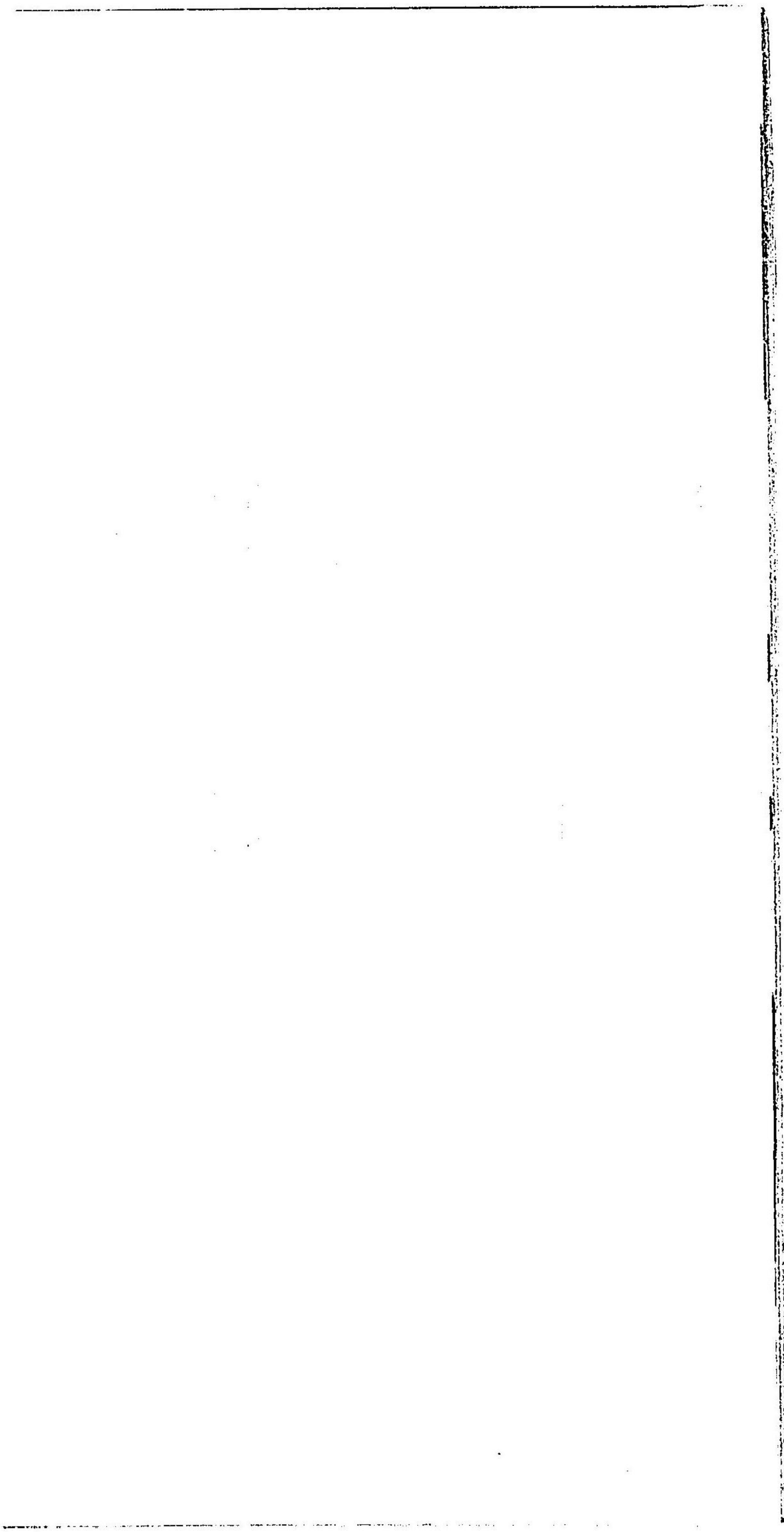
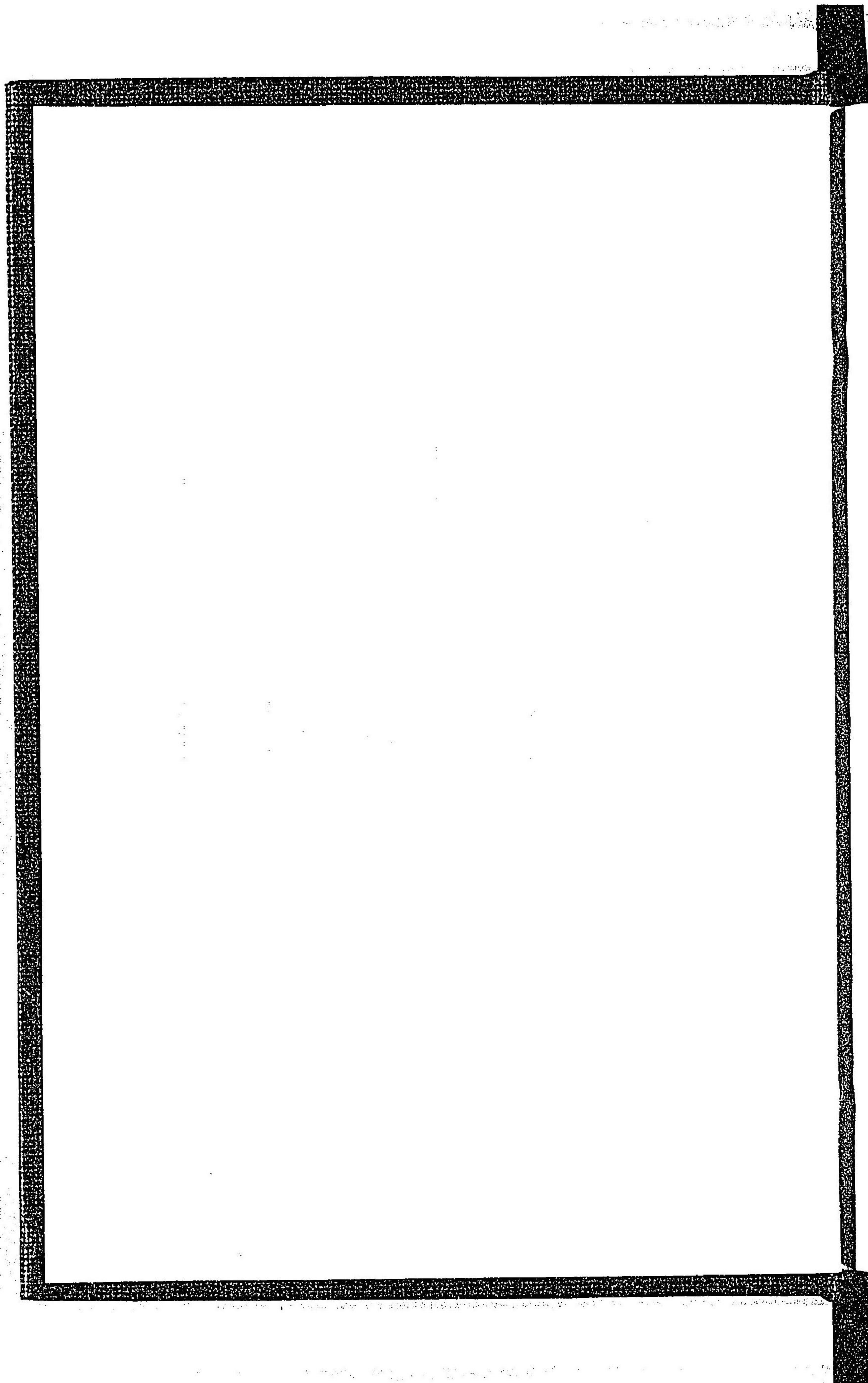
宮城縣内務部第一課



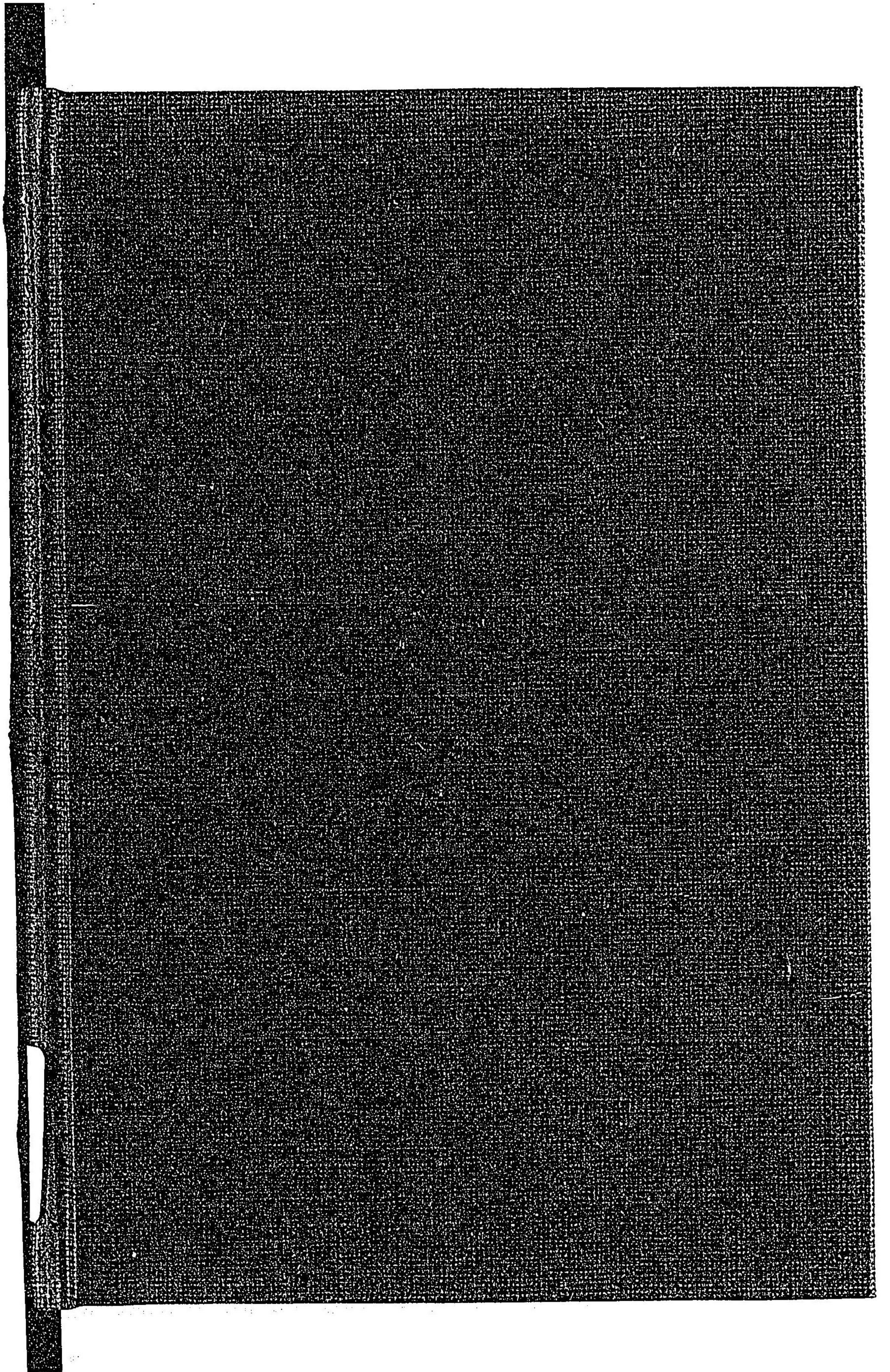
47+Q-32



行印社版活城宮







禁電子式複写

